

## Part 1 基本情報

### 1.ペループロフィール

- |           |                                                                                                              |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1)正式名称   | (和文)ペルー共和国<br>(英文)Republic of Peru                                                                           |
| (2)政体     | 立憲共和制                                                                                                        |
| (3)首都     | リマ                                                                                                           |
| (4)面積     | 128万5215平方km                                                                                                 |
| (5)人口     | 2913,2万人(2009年ペルー国立統計情報院)                                                                                    |
| (6)民族     | 先住民47%、混血40%、欧州系12%、東洋系1%                                                                                    |
| (7)言語     | 公用語 :スペイン語、ケチュア語、アイマラ語                                                                                       |
| (8)宗教     | カトリック(74%) (2085万502人/2007年国勢調査)                                                                             |
| (9)略史     | 12世紀インカ帝国興る。1533年スペインによりインカ帝国滅亡。1821年スペインから独立。1968年軍事政権発足、80年民政移管。1990年フジモリ政権発足。                             |
| (10)在留日本人 | 3132人(2010年10月) 日系人推定 9万人                                                                                    |
| (11)気候    | 熱帯、温帯に属する。海岸地域は砂漠気候帯で曇天が多く、比較的温暖。山岳地域は雨季と乾季に分かれ、雨季には豪雨に見舞われることもあるが、乾季は乾燥し、快適である。森林地域は熱帯雨林性気候で、年間を通じて高温多湿である。 |

【参考】

「国別協力情報ファイル」国際協力機構  
「外務省ホームページ-各国・地域情勢-」外務省  
『最新世界各国要覧 10訂版2000』東京書籍

### 2.業務のための基礎データ

#### (1)JICA事務所の概要(ペルー事務所)

住所 :Av. Canaval Moreyra 380, Piso 21, San Isidro, Lima, Perú

連絡先 :国番号 :51

市外局番 :01

電話 :+51-1-221-2433, 442-3031 / FAX :+51-1-221-2407

URL :<http://www.jica.go.jp/peru/index.html>

E-mail :pe\_oso\_rep@jica.go.jp

執務時間 :9:00~18:00(昼休み12:30~14:00)

休日 :「(4)官公庁の休日」に準じる。

事務所までの交通

【空港から】

空港内での営業認可を受けているタクシー会社は以下の3社。①②の2社のチケットは、税関検査を終え、出口に向かう左側にある小さなカウンターで購入する。③のチケットは、出迎え者が待ち受けるホールへの自動ドアを出た後にある小さなカウンターで購入する。発券所はこれらだけなので、見逃さないように注意。空港施設を出てしまうと券売所はない。料金設定は目的地別。

安全性の面からこれらタクシー以外の利用は避けること。

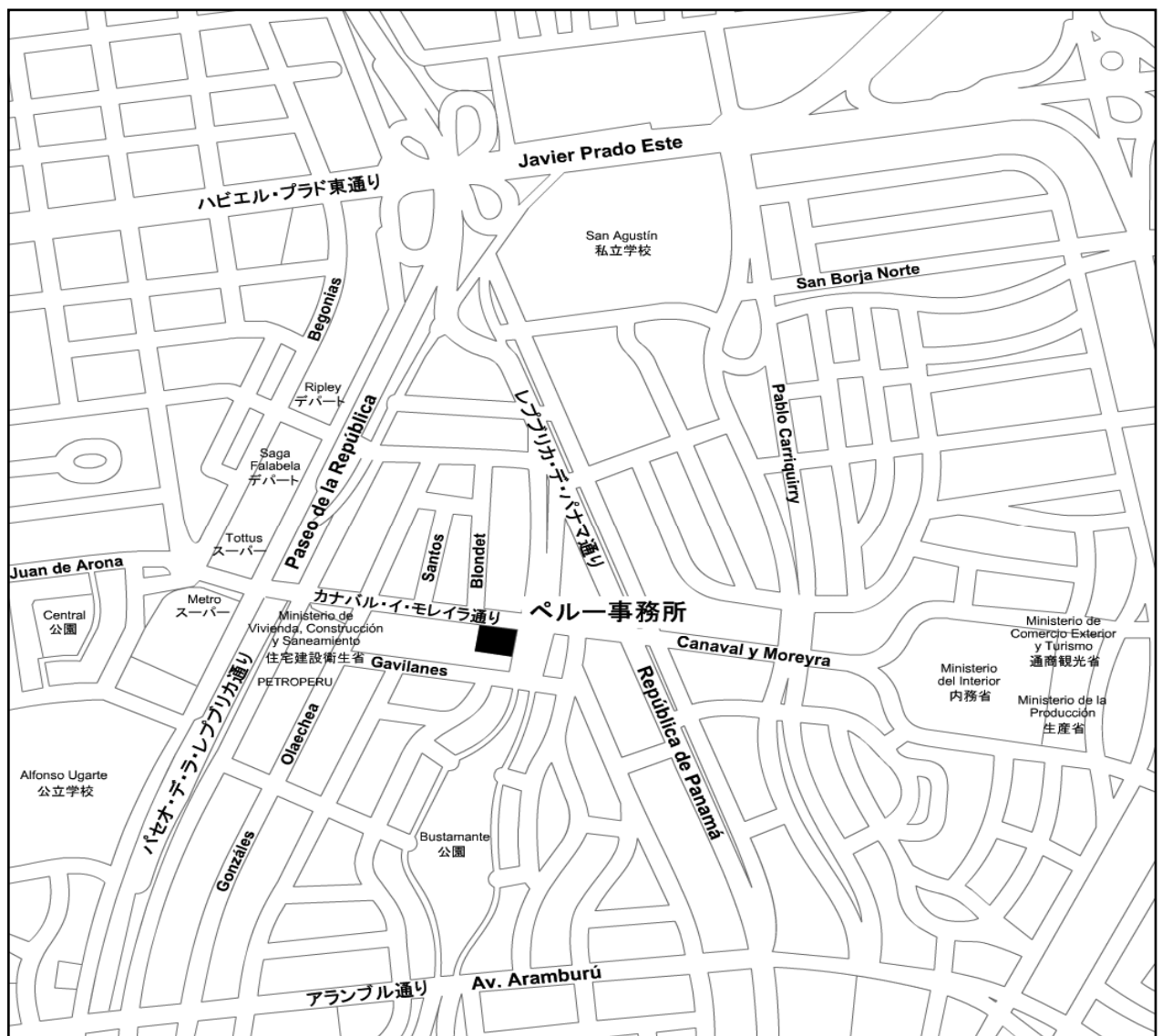
## &lt;タクシー&gt;

- ① Mitsu Taxi Remisse:01-261-7788、reservas@mitsoo.net  
事務所所在地域まで45米ドル
- ② CMV Taxi Remisse Ejecutivo:01-219-0266、cmv@exalmar.com.pe  
事務所所在地域まで45米ドル
- ③ Green Taxis/Taxis Verdes:01-484-4001、taxigreen@hotmail.com  
事務所所在地域まで40ヌエボ・ソル

## 【空港以外から】

市内には流しのタクシーが多く走っているが、乗車前の値段交渉が必要となる為、語学力及び、移動する位置関係を認識している必要がある。タクシーのドライバーが強盗に豹変する事件もあるので、安全対策上、無線タクシーを利用することが望ましい。

## (2) JICA事務所周辺地図



## (3) 日本との時差 :-14 時間

サマータイム :実施していない

- (4) 祝日、官公庁の休日 祝日： 1月1日 元日  
 3月最終週～4月第3週のいずれかの木、金曜日 聖週間(年ごとに変動)  
 5月1日 メーデー  
 6月29日 聖ペドロと聖パウロの日  
 7月28日～29日 独立記念日  
 8月30日 リマの聖ロサの日  
 10月8日 アンガモス海戦記念日  
 11月1日 万聖節  
 12月8日 聖母懐胎の日  
 12月25日 降誕祭(クリスマス)  
 官公庁の休日：上記祝日と土曜日、日曜日

- (5) ビジネスアワー 官庁 : 8:30～17:00(土日休み)  
 銀行 : 9:30～18:00(土曜日のみ13:00終業、日曜日休み)  
 商店 : 11:00～21:00

- (6) 言語 業務 : 公用語はスペイン語。R/D、S/W など条約に準ずるものは英語版での作成が基本であるが、書類の検討においては、官公庁職員は英語を解さない人が多く、英語版とスペイン語の2部作成が必須。基本的に英語は通用しないものと心得るのが賢明。  
 ホテル、買い物、食事 : 英語が通じるのは、大手ホテルなどのみで、市内では英語は通用しないものと心得るのが賢明。

- (7) 通貨 通貨 : ヌエボ・ソル(S./) ソル以下は、センチモ。1 ヌエボ・ソル=100 Centimo

- (8) 通貨レート 為替レート : 1 米ドル ≙ 2.715 ヌエボ・ソル(2011年9月1日現在)  
 : 1 ヌエボ・ソル ≙ 28.2817 円(2011年9月1日現在)

- (9) 関係機関 【在外日本関係機関】  
 ・日本大使館  
 住所: Av. San Felipe 356, Jesus Maria, Lima  
 電話: 01-219-9500 URL: <http://www.pe.emb-japon.go.jp/>  
 【ペルーの関係官公庁】  
 ・農業省(Ministerio de Agricultura-MINAG)  
 住所: Jr. Yauyos 258, Lima  
 電話: 01-711-3700 URL: <http://www.minag.gob.pe>  
 ・環境省(Ministerio del Ambiente - MINAM)  
 住所: Av. Javier Prado Oeste 1440, San Isidro  
 電話: 01-611-6000 URL: <http://www.minam.gob.pe>  
 ・通商観光省(Ministerio de Comercio Exterior y Turismo - MINCETUR)  
 住所: Calle Uno Oeste N° 050, Urb. Corpac, San Isidro  
 電話: 01-513-6100 URL: <http://www.mincetur.gob.pe>  
 ・文化省(Ministerio de Cultura)  
 住所: Av. Javier Prado Este 2465, San Borja

- 電話: 01-476-9933, 618-9393 URL: <http://www.mcultura.gob.pe>
- ・経済財政省 (Ministerio de Economía y Finanzas - MEF)  
住所: Jr. Junin 319, Lima  
電話: 01-311-5930 URL: <http://www.mef.gob.pe>
  - ・教育省 (Ministerio de Educación)  
住所: Av. del la Poesia 155, San Borja  
電話: 01-615-5800 URL: <http://www.minedu.gob.pe>
  - ・エネルギー・鉱山省 (Ministerio de Energía y Minas - MEM)  
住所: Av. Las Artes Sur 260, San Borja  
電話: 01-618-8700 475-0065 URL: <http://www.minem.gob.pe>
  - ・社会的包摂省 (Ministerio de Desarrollo e Inclusión Social - MIDIS)  
\* 2011年10月設置  
住所: Jr. Carabaya s/n Ala Este de Palacio de Gobierno, Lima  
電話: 01-219-8039 219-7000(1156) URL: [http://www.\\*\\*\\*\\*\\*.gob.pe](http://www.*****.gob.pe) (未定)
  - ・女性社会開発省 (Ministerio de la Mujer y Desarrollo Social - MINDES)  
住所: Jr. Camana 616, Lima  
電話: 01-626-1600 711-2000 7100 URL: <http://www.mimdes.gob.pe>
  - ・生産省 (Ministerio de la Producción)  
住所: Calle Uno Oeste 60, Urb. Corpac, San Isidro  
電話: 01-616-2222 URL: <http://www.produce.gob.pe>
  - ・外務省 (Ministerio de Relaciones Exteriores – RR.EE.)  
住所: Jr. Lampa545, Cercado de Lima, Lima  
電話: 01-204-2400 URL: <http://www.rree.gob.pe>
  - ・保健省 (Ministerio de Salud - MINSA)  
住所: Av. Salaverry 801, Jesus Maria  
電話: 01-315-6600 URL: <http://www.minsa.gob.pe>
  - ・運輸通信省 (Ministerio de Transportes y Comunicaciones - MTC)  
住所: Jr. Zorritos 1203, Lima  
電話: 01-615-7800 URL: <http://www.mtc.gob.pe>
  - ・住宅・建設・衛生省 (Ministerio de Vivienda, Construcción y Saneamiento)  
住所: Av. Paseo de la Republica 3361, San Isidro  
電話: 01-211-7930 URL: <http://www.vivienda.gob.pe>
  - ・ペルー国際協力庁 (Agencia Peruana de Cooperación Internacional - APCI)  
住所: Av. Jose Pardo 261, Miraflores  
電話: 01-319-3684 URL: <http://www.apci.gob.pe>

## (10) 有用サイト

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html> (外務省「各国・地域情勢」)  
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html> (外務省「渡航関連情報」)  
<http://www.perulinks.com>  
<http://www.peru.gob.pe> (Portal de Estado Peruano)

## Part 2 生活情報

※「生活情報」は特に記載のない限り、JICA事務所のあるリマの情報を中心に掲載しています。

## 1. ホテル、住宅 1-1 ホテル



リマ市内のホテルは、各自の目的、予算、好みに応じて選ぶことができる。5つ星から1つ星まで5段階に分かれていて利用しやすいが、設備、安全面などを考慮すると、3つ星以上が適当である。部屋の値段は、税込みで70～200米ドル程度（シングルの場合）。

主なホテルは以下のとおり（詳細はイエローページを参照）。



## &lt;ホテル&gt;

- ・Hotel Plaza del Bosque/Suites de Bosque Hotel
- ・Conquistadores Hotel & Suites
- ・Roosevelt Hotel & Suites
- ・Sutes Plaza las Flores
- ・El Condado Miraflores Hotel
- ・New Corpac Hotel
- ・La Paz Apart Hotel



Conquistadores Hotel フロント



Sutes Plaza las Floresの外観及び室内

## 1-2 住宅事情

ペルーでは、地方からの人の移動に伴う都市の人口増大に拍車がかかっており、リマ市内でも新しい住宅地が郊外へと拡大している。リマ市内の日本人移住者や日系ペルー人のほか、日本から派遣されている政府機関や日系進出企業関係などの在留日本人の大部分はサン・イシドロ区、ミラフローレス区、サン・ボルハ区など、新興住宅地の、治安も比較的良好で富裕層が多く住んでいる地区に居住している。特にサン・イシドロ区は、リマ・ゴルフクラブの周りに高層マンションが立ち並び、外交官など外国人の居住地ともなっており、道路、公園などがよく整備され緑も多い。

また、最近では、スルコ区のモンテリコ地区に居住する在留日本人が徐々に増えつつある。この地区は海岸から少し離れているため、サン・イシドロ区やミラフローレス区より日照が多く湿度も低いとされている。

日本人が賃借する物件の家賃は、部屋数、家具、室内装飾の内容により異なるが、約1200～3500米ドル/月が相場。賃貸一戸建て住宅については、ガレージ、中庭付き3～5LDKが平均的であり、規格は日本のものより大きい。アパート・マンションも日本より格段に広く、3～5LDKが主である。高層アパートについては防犯自動ドアが設置されていたりガードマンが24時間待機する施設が多く、安全対策が施されている。

なお、JICAでは安全上の理由から、関係者の独立家屋（一戸建て住宅）の賃借は原則的に禁止しており、先述のような防犯体制の整った物件への入居を勧めている。


このほか、一般のペルー人家庭で外国人や独身者用の下宿を営んでいるところもある。一般的に食事（2食、場合によっては朝食のみ）、洗濯、掃除付きで、1カ月約400～600米ドル。スペイン語を理解する人には経済的であり、慣れれば家族の一員のように接してくれる。

### 1-3 住宅の探し方

物件は豊富なので住宅探しは難しくはないが、好みの諸条件をすべて満たす気に入った物件となると、根気を要する。

新聞広告や不動産会社を利用すれば斡旋はいくらでも受けられるが、自分で住みたい地域の近辺を探してみるのもひとつの方法である。ふつうは仲介人、代理人を介して下見、交渉、契約を行うことになる。

主な不動産代理店は以下のとおり。

 Yellow Page ・Sra. Rosario GAMIO



外国人居住アパート(例)

### 1-4 住宅選定上の留意点

防犯上の安全性を最優先して選択すること。その他物件探しで注意すべき点としては、エレベーターの有無、ガレージ(シャッター)の有無、電話・家電の有無、ガス利用の可否などが挙げられる。台所も風呂も電気というアパート・マンションも少なくない。また、温水タンクの容量も小さいところが多いので、必要に応じて大型タンクへの交換・増設を要求するか、自分で購入して設置するかを家主と交渉する。

冷暖房機具は備え付けられていないのが一般的で、必要がある場合は自ら手配することになる。

上記1-2で言及したように、JICAでは関係者の独立家屋への入居は原則的に認めず、アパート・マンションでも3階以上の高層階での物件選択を勧めている。

### 1-5 住宅の契約

生活の利便性を考えると、家具付きの物件を賃借することを勧めるが、その場合は付帯家具・調度品リストを作成し、付帯のものと同前のものの区別を明記しておく。小さい子供がいる場合は、家具・調度品の破損の可能性も高いので、不要な家具は家主に引き取りを依頼するのもひとつの方法。

また、下見の段階で気づいた点や修理・交換部分は申し出、修繕後に契約すること。スムーズな退去を見据えた契約に臨むことが重要である。

家賃は前払いで、一般的に契約時には保証金1又は2カ月相当分を納める場合が多いので、計2-3カ月分の資金準備が必要となる。電話、光熱費などは日本同様、賃借人負担が一般的。

### 1-6 ガス、水道などの手続きと管理

独立家屋、アパート・マンションの区別なく、入居時に電気、水道を使用できる状態で借りられるのが一般的で、自分で手続きする必要はない。

電話に関しては、近年回線取得が簡易の為、電話のない物件も多い。退出時の解約の手間などを考慮すると賃借人自らが電話契約などしなければならないような物件は敬遠するのが得策。

光熱費等の請求書は毎月届き、銀行窓口(手数料がかかる)、インターネットバンキングなどで支払う。電話代はスーパーマーケットでも支払え、手数料不要。アパート・マンションの管理費・共益費は賃借人負担が一般的で、水道代は共益費込みの場合が多い。

ガスについては、地域によって都市ガスが普及しつつあるが、プロパンガスが一般的である。ガスボンベは電話注文で配達してくれるサービスがある。

ゴミ処理は地区によって多少異なるが、ほぼ毎日ゴミ収集車が回収するので、自宅の前にポリ袋などに入れて指定時間帯に置いておく。、アパート・マンションでは、ダストシュートに捨てたものを管理人が処理する。

### 1-7 家電

#### (1) 電圧

ペルーの電圧と周波数は220V、50Hzが基準である。小型携帯用の変圧器はないが、一定量以上の変圧器は現地で購入できるので、特に日本から持参する必要はない。

#### (2) コンセント、モジュージャックの形

ペルーに輸入されている電気製品はアメリカ製、ブラジル製、チリ製、日本製、韓国製とさまざまである。差し込みプラグの形状も二相・三相、板状ピン・丸ピンと多様であるが、電気店などではほとんどの製品用のアダプターが売られているので、使用できない製品はないといってよい。モジュージャック形状は日本と同様。

#### (3) 家電製品

日系の電気量販店HIRAOKAのほか、電気製品販売店が多数あり、生活に必要な

電気製品はほとんど購入できる。

### 1-8 家具保険

保険はかけるに越したことはないが、短期滞在者の加入は一般的ではない。

### 1-9 その他

該当情報なし。

## 2. 衣料、理容



### 2-1 衣料全般

#### (1) 一般事情

ショッピングセンター内のブティックなどには、欧米、ブラジルなどからの最新モードの服が飾られている。これらは主に欧米人向きに作られているので、日本人には体形的、嗜好的に合わないことが多い。したがって、滞在期間に応じた服を持参できれば、それに越したことはない。

また、洋服の仕立て代は日本に比べ非常に安いので、気に入った生地を求めてSastreria(仕立て店)で作ることもできる。

#### <ペルー全土>

南半球に位置し、日本とはほぼ正反対の位置と考えて差し支えない。国土は大きく海岸地域(Costa)、山岳地域(Sierra)、熱帯森林地域(Selva)の3地域に分かれているため、気候帯も地域によって大きく異なる点を認識すること。地方に出張する場合は、訪問地域の気候に応じた服装を準備する必要がある。

#### <リマ>

首都リマは緯度的には亜熱帯に位置するが、太平洋を南から北に流れるフンボルト寒流の影響で気温が低い。現地では一般に10~12月が日本の春、1~3月が夏、4~6月が秋、7~9月は冬とされる。

乾季、雨季の区別はなく、年間を通して寒暖差は少ないが、湿度が高い。生活に慣れてくると秋冬の寒さは厳しく感じる。この時期は海流の影響を強く受けて一日中曇天のまままったく日が差さない日が続き、湿度が100%近くに達するほど高くなるため、実際の気温以上に寒さを感じる。秋冬に乾燥する日本の東京の冬とは異なる。

長期滞在者の場合、夏は半袖を準備してもよいが、年間を通じて日本の「合服」「冬服」ですごすことも不可能ではない。「夏服」は必要な時期がきわめて短く、熱帯森林地域を旅行する時に必要なくらいである。リマでは、避暑対策よりむしろ防寒対策が重要で、冬季には高湿度による衣類や靴へのカビに対しても注意が必要である。

#### (2) 日本から持参したほうがよい衣料

下着などの衣料や履物などの輸入品は豊富で、時に日本製品も販売されているが、かなり割高で、使い慣れたタイプのものを求めるとなると、日本で使用していたものを持参したほうが無難である。

成長の早い子供、乳幼児用衣料も、ある程度は日本から持参したほうがよい。(紙

おむつは入手可能)

(3) 現地で調達したほうがよい衣料

ペルーの特産品としてマフラーやセーターなどのアルパカ毛の織物が挙げられる。高品質の割には価格も手ごろで、土産にも適している。

(4) その他の留意点

ペルーの冬は、一日中空が雲で覆われ、日照時間が短い。また、湿度が非常に高いので、防カビ対策を考える必要がある。除湿器、ふとん乾燥機などは、あれば重宝する。除湿器は現地調達できるが、ふとん乾燥機はない。

## 2-2 礼装

(1) パーティー

ペルー人はパーティー(Fiesta)好きなので、祝い事にはパーティーがつきものである。一般的なパーティーは堅苦しくなく、改まってネクタイを着用する必要はない。公的なパーティーや一流レストランに招待された場合でも、男性はネクタイに上着を着用すれば十分に通用する。

ペルー人女性はパーティーや結婚式などに行く前に身なりを入念に手入れして派手なパーティードレスなどで装うが、日本人は必ずしもまねる必要はない。フォーマルスーツ、ワンピースで十分である。

(2) 式典

礼服など、特別な服装をする必要はないが、特に女性の場合は、着物を着るとペルー人や外国人に喜ばれるのは確かである。着付けをしてくれる日系人もいる。

(3) 冠婚葬祭

カトリックの国なので、冠婚葬祭は教会抜きには考えられない。服装は、招待された場合でもネクタイ、上着で十分に通用する。なお、日系人社会での冠婚葬祭では、日本の慣習を重んじる人も多いため、日本から祝儀・香典袋などを持参するのもひとつの方法である。

(4) その他の留意点

パーティーなどは開始が遅れるのが常である。時間に正確な日本人にはなじみにくいが、現地の習慣と割り切るほかはない。特に自宅で行われる夜間のパーティーなどでは、招待者全員が集まるのは開始予定時間から1~2時間あと、ということも往々にしてある。しかし、ペルー人は「ペルー時間 : Hora Peruana」といって意に介さない。

最近では夜通しパーティーをする習慣も減ってきていて、各自の都合によって順次辞していくのがふつう。ペルー人には、退席時に同席していた出席者に挨拶する習慣があるので、それにならうこと。

## 2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

リマ市内にはドライクリーニング店が数多くあり、地方都市でも特に困ることはない。住宅は洗濯機が設置されているアパート・マンションを探すのが一般的。

洗剤の種類は外国製、国産ともに豊富であり、柔軟剤も常時入手できる。水質のせいか下着などの白物はくすむので、注意が必要。

郊外の一軒家でない限り都市部のアパート・マンションでは洗濯物を外で干す習慣はない。屋上に物干し場を設置しているアパート・マンションも見受けられるが、一般的には室内の洗濯場などで乾燥させるか、乾燥機で乾かす。

#### (2) 仕立て、修繕

仕立て店(紳士服の仕立て店はSastreria、女性向けはModista)、修繕店が多く、料金も格段に安い。信頼のおける店を見つけられれば、縁遠いものではない。

#### (3) 保管

ペルーで最も気を使うべきは湿気である。年間を通じて湿度が高く、特に冬は曇天の日が多く湿度が100%になることもあり、洗濯物もそのままではなかなか乾かず、先述のとおり乾燥機を使うことになるため、乾燥機付きの住宅を選ぶことが肝要。

衣類などの保管中に、防虫対策とあわせカビ防止の防湿対策にも注意が必要。

防湿対策が施されたクローゼットを備えた物件を探すか、クローゼット用の除湿器(Deshumedeceador)を購入するのが一策である。

### 2-4 美容院、理髪店

リマには美容院、理髪店ともに多数あるが、一流ホテル、サウナ、ショッピングセンター内などの店が比較的安心して入れる。マニキュア、美顔術、マッサージなどを行っているところもある。

化粧品類は、国産品のほか欧米の一流メーカーのものが販売されており、現地調達は十分に可能。ただし、日本製品はないので、使い慣れたものが必要であれば、持参する以外にない。

## 3. チップ



### 3-1 チップ事情

#### (1) 習慣の有無

チップの習慣はあるが、概して低額であり、欧米のように当然の権利として定額を強く求めてくるようなことはない。心づけで釣り銭程度を渡すと喜ばれる。

#### (2) 各種サービスに対するチップ

空港、ホテルでの荷物運搬サービス、ホテルのチップなどは通常1米ドル程度。レストランは料金の約10%が目安(請求書にサービス料が含まれていることもあるので、要確認)。

## 4. 食生活



### 4-1 外食

#### (1) 一般事情

ペルー料理は概して日本人の嗜好に合うものが多いといわれる。主食は米で、地域ごとの名物料理のバリエーションも豊富で、世界有数の漁業国でもあるため、海産

物も豊富である。海産物を使ったマリネ風のセビチェ(Cebiche)はペルー料理を代表する前菜として有名で、日本人は好んで食べるが、衛生的に信頼できる店を選ぶこと。セビチェリア(セビチェ専門店)のなかには夜間は営業せず日中だけ営業する店が多いのも、冷蔵技術が未熟だったころの名残といえよう。ペルー人のなかにも「セビチェは夜に食するものでない」と固く信じる人もいるので、注意するに越したことはない。

## (2) 飲食店

いわゆるエスニック料理店はまれだが、日本料理をはじめ欧米各国料理のレストランは多く、外食で不自由することはない。特に中国料理店は、チファ(Chifa)と呼ばれて広くペルー社会に浸透し、高級店から大衆食堂的な店まで、いたるところで見かけられる。ファストフード店も多く、言葉が通じなくても用が足りる。

主なレストランは次のとおり/ABC順。



### <ペルー料理／一般>

- ・Brujas de Cachiche
- ・El Senorio de Sulco
- ・Huaca Pucallana
- ・José Antonio

### <ペルー料理／セビチェ>

- ・Huanchaco
- ・La Mar
- ・Punta Sal
- ・Segundo Muelle

### <日本料理>

- ・FUJI
- ・一番
- ・IRASHIAI
- ・IZAKAYA
- ・誠(まこと)
- ・松栄(MATSUEI)
- ・Nakachi
- ・Toshiro`s(紀ろう)
- ・Zen

### <中国料理>

- ・Chifa Fu Sen
- ・Don Hai
- ・Fu Jou
- ・Hou Wha
- ・Placio
- ・Royal
- ・Salón Capón



ペルー料理のBrujas de Cachiche



ペルー料理のJosé Antonio



中国料理のRoyal Restaurant

- ・Titi
- ・Wa Lok
- <韓国料理>
- ・Arirang
- ・No Da Ji
- <その他>
- ・Astrid & Gastón
- ・Costa Verde
- ・El Hornero
- ・La Carreta

## 4-2 食料

### (1) 一般事情

リマでは、ふだんの食生活に困ることはまずない。

#### <めん類>

めん類(中華めん、パスタなど)も多種類揃っている。特に、パスタ類はイタリア製やアメリカ製の輸入品もある。

#### <乳製品>

チーズ、バター、ヨーグルト、アイスクリームなどが豊富にある。

#### <肉類>

ペルー人は一般に鶏肉や牛肉を多く食べる。豚肉は鶏肉や牛肉に比べると消費量はずっと少ない。メルカード(市場)では、目の前に吊されている肉を客の注文どおりにグラム単位で切り売りしてくれる。スーパーマーケットや肉専門店では、値段は少々高くなるが、衛生面では安心して買い物ができる。ハム、ソーセージなどの加工品も種類が多く、場合によってはグラム単位でその場で切り売りしてくれる。

#### <魚介類>

漁業国であるペルーでは、魚介類は種類も豊富で、近海の新鮮なものが手に入る。近年、栄養面から青魚を食べようという国を挙げてのキャンペーンにより、庶民の魚消費は多くなりつつある。メルカードでは廉価で鮮度がよいものも見つけられるが、衛生面では注意が必要で、十分に見極めて購入することが大切。

ツナ缶などの缶詰類も、国産、輸入品ともに、かなり多数が出回っている。

#### <野菜類>

アンデス高地を原産地とするジャガイモやトウモロコシをはじめ、ひととおりの洋野菜がほぼ年間を通じて揃う。また、日系人によってゴボウ、日本ネギ、白菜、ヤマイモ、サトイモなどの日本食用の野菜が供給され、種類も豊富である。

#### <果物類>

果物類もスイカ、メロン、ブドウ、柑橘類をはじめ、マンゴー、チリモヤ(南米原産)、パイナップルなど年間を通じて種類、量ともに豊富にある。また、キウイや日本ナシ、モモなど隣国チリから輸入され、市場に出回る果物の種類はますます多くなっている。

### <調味料>

調味料は、砂糖、塩、ごま、しょうゆ、化学調味料、ケチャップなど、国産品とアメリカ製品を中心とした輸入品が販売されており、常時入手できる。また、日系人の手によるみそ、納豆、豆腐、かまぼこ、うどん、漬物類なども販売されている。

### <飲料水>

他の途上国と同様、生水は避けるのが鉄則。ミネラルウォーターが各種ペットボトルで多数市販されている。自宅用では、電話で注文を受け付け、20リットル入りの大瓶(Bidón)を各家庭向けに宅配してくれるサービスを利用すると便利。

### <酒類>

ビールのほか、ウイスキー、ワイン、ピスコ(ペルー特産のブドウの蒸留酒)、ラムなど、国産品だけでなく輸入品も豊富にある。ペルーの代表的なカクテルであるピスコ・サワー(ピスコ、卵白、レモン、砂糖のカクテル)は、ペルー滞在者ならば必ず一度は試す機会がある逸品である。

コーヒー、紅茶のほか、ハーブ飲料類も種類が多く簡単に手に入る。

### (2) 主な食品の出回り状況

主要な野菜類、果物はほぼ年間を通じて出回っており、供給にまず問題はない。米、砂糖、サラダ油、小麦粉、エバミルクなども国産品はもとより輸入品も大量に出回っており、かつてあったような品不足の状態は大きく改善された。肉類、乳製品、パンは種類を問わず年間を通じて出回っており、問題はない。

ゴボウ、日本ネギ、ヤマイモ、ショウガなどの日本野菜や、豆腐、みそなどは日系人の経営する店、大手スーパーマーケットや市場で求めることになる。

### (3) 食料の入手

食料品を扱っている大手スーパーマーケットとしては、Wong、Metro、Vivanda、Palza Veaなどのチェーン店が各地区にあり、これらを利用するのが一般的である。日本のスーパーマーケットのようにビニールの買い物袋もくれる。近年、価格・品質競争が激しくなり、消費者には便利になっている。

また、メルカード(市場)をうまく利用すれば、選択の幅はさらに広がるが、スリ、ひったくりには十分に注意すること。

主な小売店スーパーマーケット、メルカードは次のとおり。



### <小売店>

- ・スーパーニッケイ(日本食材が入手可能)

### <スーパーマーケット>

- ・Metro
- ・Plaza Vea
- ・Vivanda
- ・Wong



スーパーマーケットMetro

<メルカード>

- ・Jesus Maria
- ・Surquillo
- ・Balconcillo



メルカードの果物店

### 4-3 食器、調理器具

#### (1) 食器、調理器具などの入手

家電製品はオーブン付きレンジ、トースター、ミキサーから冷蔵庫、洗濯機、乾燥機に至るまで、国産品のほかにアメリカ、韓国などからの輸入品が豊富に出回り、ほぼすべてのものが調達できる。

冷蔵庫、乾燥機、電子レンジ、テレビ、ビデオなどの大型家電や調理器具、食器などが備わった家具付きの物件を借りれば、日本から大きな荷物を持参しなくても、ライフスタイルに合わせた必要なものを購入するだけで十分である。

ただし、炊飯器だけは使い慣れた日本製品を持参すると重宝する。この場合、変圧器が必要になるが、現地での購入は容易である。

和食器も入手できるが、種類と購入できる場所が限られるので、最低限は持参するとよい。

#### (2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具

洋食器は、豊富に市販されているので、嗜好にこだわらなければ日本から持参する必要はまったくない。

包丁、まな板、鍋などの調理器具も、国産以外にアメリカ製やイタリア製などの輸入品が豊富に揃っているが、使い慣れたものが必要となると、持参する以外にない。

すりこぎ、せいろ、のり巻き用巻きす、刺身・出刃包丁などの和製調理器具や、茶碗、湯飲み、急須、はし、小鉢などの和食器類は、種類が豊富でないので必要なものは日本から持参する。

いずれも持参すれば便利だが、手間と使用頻度をよく考えることが何よりも重要。「数年間はペルー一流の生活」と、割り切ってしまうくらいの気持ちでいることを勧める。

## 5. 生活用品の購入 5-1 家電製品

ほぼすべてが購入可能。主な家電製品の販売店は次のとおり。




**Yellow Page** ・HIRAOKA Petit Thouars店

### 5-2 家具

家具・家電付き物件に入居すれば、家具類を別途購入する必要はない。

長い歴史を有するペルーでは、伝統的な家具が豊富に揃い、地元の職人が作るものからブラジル、ヨーロッパ製のものまで、豊富に販売されている。

-  Yellow Page
- ・Casas & Cosas S.A.
- ・Repley
- ・SAGA Falabella

### 5-3 日用品、雑貨

特別なものを除き、スーパーマーケットやACE HOME CENTER、SODIMACなどの各地にある専門量販店でほぼ揃う。

### 5-4 工具、素材

スーパーマーケットや専門量販店などで販売している。

## 6. 金融機関




### 6-1 金融機関

#### (1) 銀行

主要銀行および支店は数多く存在する。いずれの銀行も現金自動預け払い機(ATM)は24時間無料サービスだが、他行との取引は日数を要する。また、口座を持たない銀行への入金などは窓口支払いが一般的である。

主要銀行はBanco Continental、Banco de Créditoなどである。

一般的に利用する銀行は次のとおり。

-  Yellow Page
- ・BBVA Banco Continental
- ・Banco de Crédito
- ・Scotiabank
- ・INTERBANK

#### (2) 口座の開設と閉鎖

口座開設にあたっては、通常は外国人登録証が必要である。旅券のみでは認められないことが多く、開設時の出頭が求められる。

口座の種類を問わず、ペルー通貨のヌエボ・ソルだけでなく、米ドル預金が認められている。口座開設時にキャッシュカードも発行され、ATMでの出金に便利。カードにクレジット機能を持たせることもできるが、維持費がいる。

閉鎖は容易で、申し出ればその場で残高の支払いを受けることができる。

#### (3) 小切手

ペルーでは、小切手の利用頻度は高く、発行手続きは口座開設時に依頼する。口座開設した同じ通貨での小切手が発行される。米ドル建て小切手の振り出しで米ドルおよび現地通貨での現金出金もできる。小切手での支払も可能。ただし、関係者が利用する海外の銀行米ドル小切手を使用できる一般商店はない。

#### (4) 換金方法

銀行、空港、大手ホテルで米ドルからヌエボ・ソルに換金できる。ただし、日本円からの換金はできない。米ドルからの換金であれば、区から営業許可を得ているCambistaと呼ばれる両替商が路上で営業しているが、現地の事情に不案内な日本

人は取り引きしないのが賢明。

換金レートは場所により異なるが、相当の大金でない限り大差はない。

大手スーパーマーケット、レストランなど、大手資本の店や取引の形態によっては、料金表示が米ドル建ての場所もある。スーパーマーケットなどでも会計時にはヌエボ・ソル建てと米ドル建てが並立表示されるなど、米ドルは市内では大量に流通しており、中小店も含め、米ドル紙幣での支払いもできる。中小店では、釣り銭はヌエボ・ソルになる場合が多いが、大手スーパーマーケットなどでは、支払い金額に応じていくら換金するのかを聞いてくるので、都合によって対応すればよい。米ドル硬貨での釣り銭の返却はないが、紙幣であれば米ドルでの返却を受けられる。

一般的にスーパーマーケットでの換金率は銀行などよりよいので、多少の現地通貨の所持を必要とする場合には、こういう機会に釣り銭全額をヌエボ・ソル貨で依頼するのもひとつの方法である。

#### (5)トラベラーズチェック

当地においては、トラベラーズチェックの発行先により換金できる銀行が決まっており、また1日の換金限度額が設定されていること、さらに現金のドル・ソルへの換金には手数料もかかることから、米ドル現金を交換する場合に比較すると非常に手間、費用及び時間を要する。

## 6-2 クレジットカード

クレジットカードの普及率も高く、VISA、MasterCard、Diners、American Express は、国内主要都市で利用できる(ホテル、レストラン、スーパーマーケット他)。ただし、JCBの取扱いはない。クレジットカードによるキャッシングも可能。

## 7. 交通事情



### 7-1 交通手段

#### (1)一般事情

リマ市内には路面電車や地下鉄はなく、輸送機関はバス(大型をOmnibus、Microbus、中型をCombiと呼ぶ)とタクシーに限定される。日本などから輸入された中古車が多く、近年交通量が飛躍的に増加した上に自家用車の普及率も高まっている。しかしその一方、整備不良車も多く、ヘッドライト、ウインカー、ストップランプなどが故障したまま走行している車が多い。

<バス/リマ市内>

#### ・メトロポリターノ

リマ市内を縦断する形で走っている路線バスであり、灰色に統一された長い車体が特徴的である。バス専用レーンを通行するため、渋滞に巻き込まれることがなく乗り心地は快適である。

乗車するためには停留所に設置されている販売機で専用のカードを購入し、現金をチャージする必要がある。乗車料金は一律1.50ヌエボ・ソル。

JICA事務所最寄の停留所は、Canaval y Moreyra。

### ・ コンビ、マイクロ

フジモリ政権下の輸入自由化政策で新車の関税が大幅に引き下げられたほか、中古車も輸入解禁となったため、日本をはじめ韓国、アメリカなどからたくさんの中古車、中古車のバンなどが入っている。これらが乗り合いバス(コンビ :Combi)として利用されている。料金は大型路線バス(マイクロ :Microbus)、コンビともに距離により1~2ヌエボ・ソルである(夜間は値上がりする)。各路線とも、乱暴な運転により、交通事故が多発しており、社会問題となっている。

また、バスの乗車時にスリやひったくり、車上強盗に遭遇する危険性がある。そもそも運行路線を理解しないと利用は困難。

#### <バス/長距離>

どのバスもリクライニングシートを装備していて乗り心地はよいが、運転はかなり乱暴である。長距離バスを利用する場合は必ず乗客登録をし、運行中に客拾いをしないバス会社を利用することを勧めるが、夜間走行車はバスジャックに遭遇する可能性がある(JICAでは夜間の都市間におけるバス移動は一切許可していない)。

主なバス会社は次のとおり。



- ・Expreso Cruz del Sur
- ・Expreso Internacional Ormeño S.A.

#### <タクシー>

個人タクシーは1986年に登録制になり、タクシーメーターの取り付けを義務づける規制ができた。しかし、実施されるには至らず、現在走っているタクシーのほとんどは白タクである。失業者や公務員、所得の低いサラリーマンなどが仕事を終え、副業としてタクシーの運転手をしているケースなどが多々ある。自家用車に「TAXI」と書かれたステッカーを張れば、誰でも、どんなに古い車でもタクシーに早変わりする。なかには運転手が強盗に早変わりする場合もあるので、流しのタクシーは避け、無線タクシーを利用すること。

リマ市内の無線タクシーは数社あり、電話をかけて呼び出す。事前予約もできるので、利用時間があらかじめ決まっていれば、数時間(数日)前から予約しておくのが望ましい。

料金は距離によって変動し、深夜割増も加算されるので、予約時に配車先(自分の位置)と目的地を告げて料金を確認するのが得策。リマ市内では20-30ヌエボ・ソル程度。市内から空港までは、50ヌエボ・ソル程度。予約時に要確認。

主な無線タクシー会社は次のとおり。



- ・TAXI SATELITAL
- ・ZETA TAXI

#### <鉄道>

リマ市内に長年の懸案であった鉄道建設が一部区間にて敷設が完了した。

クスコ~マチュピチュ間、クスコ~プーノ、アレキパ~プーノ間などの観光用鉄道の観光客専用列車の使用が通例だが、比較的安全なクスコ~アグアスカリエンテス(マチュピチュ村)間を除き、突然の運休、車内の治安状態がよくない等、不安が多い。

## <航空>

航空機の利用は通常の移動手段として広く普及している。

国内線ではLAN PERU、STAR PERUが多く使われている。国内線は2時間前、国際線では3時間前のチェックインが望ましいとされ、首都リマにおいては、国際線・国内線ともにリマ・ホルヘ・チャベス国際空港から発着している。

国際線は主にアメリカ大陸内を中心に運行され、リマ・ホルヘ・チャベス国際空港には、一部欧米の航空会社を含め、各国の航空会社が乗り入れている。日本との往来では一般的に、CONTINENTAL(ヒューストン経由)、DELTA(アトランタ経由)、LAN & JAL/ANA/UA(ロサンゼルス経由)、AIR CANADA(トロント経由)の航空便が利用されている。

### (2) 空港から市内への移動

空港内での営業認可を受けているタクシー会社は以下の3社。安全面からこれらのタクシー以外は利用しないこと。



- ・CMV Remisse Ejecutivo
- ・MITSU TAXI REMISSE
- ・TAXI GREEN / TAXIS VERDES

### (3) 自家用車を利用する場合

ペルーの幹線道路の状況はかなり改善されており、リマ市内についても市や各区が道路を整備しているが、路面に大小の穴が開いていることが多い。道路はすべて固有の名前が付されており、住所は通りの名に番地を加えて表示するようになっている。通りの名を示す標識が多くて便利な一方で、区画ごとに名前が変わる通りも多いので、慣れるのに時間がかかる。

また、他の中南米諸国同様、一方通行が多い。車両通行は日本と異なり右側通行、車は左ハンドルである。

輸入車両に対する関税が大幅に引き下げられたのに伴い、新車の販売価格が下がったため、自動車台数、交通量が一挙に増え、大通りはどこも混雑している。旧市街(セントロ)などでは駐車場を探すのにひと苦労する。こうした交通渋滞も相まって、信号があるにもかかわらず交通警察が交通整理をしている場合も少なくないので、注意を要する。

こうした交通事情に加え、多くの諸外国の例に漏れず、概して運転マナーが悪いので、日本と同じ交通認識ではないことを心得ておく必要がある。

一方、治安の悪さの裏返しともいえるが、リマ市内にはパトロール中の警察官(交通 : Tránsito、ハイウェイ : Carretera、観光 : Turismoなど)が多く、通行の際には彼らを最大限にうまく利用する。不案内な道での案内や誘導などの大きな助けになる。

### (4) レンタカーなどを利用する場合

リマ市内には次のような主要レンタカー会社があり、運転手付きも希望できる。車両はすべて輸入車で、各社ともに保有台数が豊富なため、いつでもその場で借りられる。運転手付きの料金は、基本料金に47.6米ドル(\$40+19%税金)を上乗せしたくら

いである(ただし、10時間まで)。

主なレンタカー会社は次のとおりである。

**Yellow Page** ・Budget Rent a Car

・Hertz

(5) 地図

リマ市内の道路地図は書店やキオスクで簡単に入手できる。

## 7-2 交通事故、盗難

(1) 対処方法

保険の加入は必須である。不幸にして交通事故に遭遇しても保険で大半の手間が省けるので、料金を惜しむようなことは決して得策ではない。

交通事故や車上盗難に遭った時は、警察より先に保険会社に届ける。保険に加入していれば、警察への被害届け、調書作成などを保険会社からのエージェントが代行してくれるだけでなく、付き添いが得られ精神的にも安心である。

相手に過失がある時は警察に同行し、相手の身分証明書(Tarjeta de Identidad)、車の証明書(Tarjeta de Propiedad)、運転免許証(Brevete)の必要事項とプレートナンバーをすべて控えておくこと。保険に加入していれば、こうした手間も保険会社に任せられる。

緊急時の電話番号は、次のとおり。

<事故または盗難>

・Servicio de Emergencia 電話 : 105(日本の110番に相当)

・警察緊急出動隊(Escuadron de Emergencia) 電話 : 01-424-9728, 431-7451  
Av. Alfonso Ugarte Cdra. 1, Cercado de Lima

・警察無線局(Unidad de Radio Patrulla) 電話 : 01-431-3040, 431-3106  
Av. 28 de Julio 1644, La Victoria

・国家警察盗難取扱局(Division de Prevencion de Robo de Vehiculos)  
電話 : 01-328-0351 Jr. Conchudos 666, Barrios Altos

・国家警察爆発物処理隊(Unidad Desactivacion de Explosivos : UDE)  
電話 : 01-431-3076, Anexo 226 Av. 28 de Julio Cdra. 16, La Victoria

・国家警察

ヘスス・マリア警察 電話 : 01-332-4413

Av. Arnaldo Marquez 1044, Jesusu Maria – Altura Cdra. 10 Av. Brasil

サン・イシドロ警察 電話 : 01-441-1275

Calle Antequeda 116, San Isidro – Altura Cdra 29 de Av. Arequipa

リンセ警察 電話 : 01-265-0198, 265-1088

Jr. Bernardo Alcedo 865, Lince

ミラフローレス警察 電話 : 01-446-3018, 445-7943

Calle General Vidal 230, Miraflores

サン・ボルハ警察 電話 :01-481-0046

Calle Estravisky S/N, San Borja

ラ・モリーナ警察 電話 :01-368-1871

Av. Aparicio Esq. Lindero, La Molina

## (2) 車両の盗難、車上荒らし

何よりも車に防犯対策を施すことが最重要である。衝撃や振動を感じた場合に反応する警報アラーム、ライト類やバックミラーなどの盗難防止ワイヤー、タイヤ盗難防止ロック、窓ガラスの衝撃・飛散防止ラミネート貼付フィルム(窓ガラスが割れるのは防止できないものの、ガラスが落ちて犯人が腕を車内に入れるのを防ぐ効果がある。ラミネート貼付済みの表示マークもあわせて貼付することで抑止策になる)といった防犯用品は、容易に入手し設置することができる。防護策をとらない外国人居住者はほとんどいない。近年、GPSを搭載して盗難時に備える防犯対策もある。

車の防犯対策をした上で、走行時、外出時の注意を怠らない。信号待ちなどで停車中に開けた窓から所持品をひたたくられることもあるので、ドアロックはもちろん、窓を開けて走行するようなことは厳に慎む必要がある。こうした観点から、エアコンの設置は快適性だけでなく、防犯対策のひとつともいえる。

駐車して車から離れる際はもちろん、走行中も外から見える車内にもものを置かない(ペルーではカーラジオを盗まれることも多いので、車から離れる時に取り外せるタイプが一般的)。

外出先では路上駐車は避け、駐車場を探す。たとえ目的地と駐車場が離れていても、駐車場を確保するのが望ましい。行き先に駐車場がないと思われる場合は自家用車での外出を避けるなど、とりうる自衛策はすべて講ずる。

雇用した運転手に対する指導も大切で、不審な兆候、特に尾行車両などの発見に努め、走行中は前の車との車間距離を十分にとって、いつでも進路変更ができるよう常々教育しておくこと。

## 7-3 交通違反

### (1) 交通法規

交通法規は、車両の右側通行を除けば基本的には日本と同様と考えてよい。ただし、標識の表示が明確でないところも多く、知らない場所を走る時は注意を怠らない。

交差点で注意を払うのは日本と同じで、深夜などは特に信号を無視する人が多いので細心の注意を要する。

また、走行中のシートベルト着用、携帯電話の使用禁止など、日本と同様に罰則は厳しい。飲酒運転も当然禁止されているが、それでも交通事故は絶えず、特に金曜日、土曜日の夜は多い。

### (2) 罰金、罰則

万が一交通違反で捕まった場合には、まず免許証と車両所有証及び強制義務保険(SOAT)の提示を要求されるので、これらは常時携行する。違反切符を交付され、罰金を支払うのは日本と同じ。最近はこの罰金処分にあわせ、減点法が適用される

ことになった。

罰金の代わりに少額の心づけで放免することを臭わす不心得警官がいても、取り合わないこと。

## 7-4 車の修理

### (1) 部品

本格的な輸入の自由化により、新車、中古車の輸入解禁に伴って部品の輸入も活発化し、品物は豊富に揃っている。

### (2) 修理工場

「トヨタ」「日産」「ホンダ」などの日本車をはじめ、欧米、韓国などのディーラーが専門の修理工場を抱えているほか、街には大小合わせて無数の修理工場があり、技術水準は高い。日本では即刻部品の全面交換となるような場合でも、修理してしまう。

ただし、たとえ修理が必要な時でもすべてを工場に一任せず、事前の見積書の提示を依頼し、請求額(部品代、修理代)を確認してから修理すること。主な販売代理店、修理工場は以下のとおり。



- ・Japan Autos S.A.
- ・Mitsui Automoróz S.A.
- ・Nissan Maquinarias S.A.
- ・PANA AUTO S.A.

## 8. 通信



### 8-1 電話

#### (1) 一般事情

ペルーでは山岳部、森林部を除き、国内の大都市には公衆電話が設置されているが、故障も多い。以前はTelefónica社が国内電話の90%のシェアを保ち、ほぼ独占状態であったが、近年Americatel社などの参入で長距離電話網に価格競争が発生した。

新規参入各社の回線はいずれもTelefónica社の回線を使用しており、通話先の番号の前に1977 (Americatel)とダイヤルすれば通話できる。割引率は時間帯や距離によって変わる上、各社の新規参入による価格競争もあって、流動的である。

#### (2) 国内電話

現在の月額固定の基本料金は50ヌエボ・ソル強。基本的に23 :00～7:00は夜間料金となり通話料が割引となるが、最近は各社の競争が激しく、昼夜に限らず頻繁に割引キャンペーンが行われている。また電話・インターネット・ケーブルテレビなどのセットのパッケージ価格の提供が多い。

#### (3) 国際電話

リマ市内をはじめ、地方都市からもダイヤル直通国際通話ができる。国際電話にも夜間の割引料金が同様に適用される。ダイヤルする場合には国番号(日本の場合81)の前に00をダイヤルする。Americatelを利用する場合は、00の前にさらに1977

(Americatel)をダイヤルする。

#### (4) 携帯電話

都市部での携帯電話の普及はめざましい。現在携帯電話会社もTelefónica 社に加え、Claro社、NEXTEL社など、参入が増えて競争が激しくなっており、利用者にとっては有利な状況である。プリペイドカード方式も普及している。

電話機は各メーカーの製品が販売されており、機種も豊富。中古機が闇市場に回るので、盗難に注意すること。

主な携帯電話会社は次のとおり。

- Yellow Page**
- ・CLARO
  - ・NEXTEL
  - ・Telefónica

## 8-2 電信

### (1) ファクシミリ

普及率は高い。前述のとおりTelefónica 社の回線を使用するので、国際FAXもAmericatel社を利用でき、料金も電話料金に準ずる。

### (2) テレックス

現在、ほとんど利用されていない。

### (3) 電報

テレックスに同じ。

### (4) インターネット

近年、ペルーでもインターネット利用者が急増している。しかし、家庭でのコンピュータの普及率は必ずしも高くないため、公共インターネットサービスなどは日本以上に盛んである。

**Yellow Page** プロバイダーとしては、スペイン語圏最大のTelefónica社のTERRA NET-WORKS PERU S.A.をはじめ、多くの事業者が参入しており、接続料金は最大手のTERRA NETWORKS PERU S.A が通話料別で月約45米ドル。

日本で利用しているプロバイダーでも、ペルーにアクセスポイントがある場合には使用できるが、たいていの場合、別途ローミング料金がかかることになる。

## 8-3 郵便

### (1) 一般事情

葉書、封書料金の区別なく、すべて重量制。2kgを超えると小包扱いになる。

配達日数は必ずしも一定ではない。日本までの所要日数は通常1～2週間。

日本のように郵便ポストはなく、ほとんどが郵便局(SERPOST)に直接郵便物を持ち込む。スーパーマーケットやホテルに投函を依頼できるところもある。

日本までの国際郵便の料金は、封書扱いで20g 9.0ヌエボ・ソル、50gまで17.4ヌエボ・ソル、小包扱いで3kgまでが180.50ヌエボ・ソルなどとなっている。

**Yellow Page** JICA事務所が私書箱を持つ郵便局は、ミラフローレス区にある。

## (2) 課税

書籍くらいの重さならば課税されることはまれだが、取り扱いが不明確なのが当国での郵便物課税の実態である。別項でも既述のとおり、主な生活用品はペルーで揃うので、物品を送ることは控え、郵便物は書簡に留めるのが無難である。

## (3) 国際宅配サービス

**Yellow Page** 宅配サービスの普及率は高く、大手会社はいずれも参入している。

ペルーで国際宅配サービスを行っている主な会社にはOCSとUPSがある。宅配サービスの料金は、送付先や重さによるため、送付前に要確認。また文書以外の送付は内容証明をつけるなどの文書が必要となる。

## 9. コンピュータ



## 9-1 ハード、ソフト

## (1) 調達の方法

PC、周辺機器の現地調達は可能(OSはスペイン語または英語)。

パソコンはCOMPAQ、LENOVO、APPLEなどのアメリカ製のほかSONY、TOSHIBA、Samsungなどもあり、入手は困難ではないが、概して高額である。

上述のメーカーはそれぞれペルーにエージェントを置いているため修理もできるが、OSに日本語機能はないので、インストールする必要がある。そのため、機能障害を起こす例が絶えない。PCを使う人は日本から持参し、プリンターだけ現地調達するのが得策。

## (2) 使用の際の注意

電圧が不安定な為、スタビライザーなどの用意した方がよい。旧市街地では海賊版ソフトが安価で大量に販売されている。当局の取り締まりは厳しいが、販売者とのいたちごっこが実態である。日本語ソフトは入手困難。

## (3) 修理

PC本体、周辺機器の修理は主に次の事業所および店舗で取り扱っている。



- Alternativa Tecnológica
- IBM del PERU
- Systems Support & Services S.A.

## 10. 職場環境、勤務条件



## 10-1 職場環境、勤務条件

## (1) 就業時間

業種や業態により異なるので一概にはいえないが、8 : 30 ~ 17 : 00 または 9 : 30 ~ 18 : 00 が一般的である。

昼休みをとる企業の場合は、13 : 00 ごろから 14 : 00 ごろまでがランチタイム。

## (2) 有給休暇

労働法上は、年間土日を含む30日(連続でとることが推奨)の有給休暇が保障されている。日本と同じく企業内の労使交渉の合意によってその他の休暇も取得できるの

で、仕事のローテーションを組み、夏休みなどの休暇をとっている。

### (3) 執務室

個室を提供できるだけの余裕スペースを持つ官庁は少なく、大部屋をパーティションで区切った職務環境を用意されるのが実情。

電話機は専用機を貸与されるが、番号、回線は共通となる。FAX、コピー機も同様で、配属先の共有機器を使うことになる。



JICA専門家の職場

PCは用意されることになっていても、先述のとおりOS、ワープロ機能ともに日本語環境は望めないなので、自ら用意するのが無難である。

### (4) 通勤事情

ペルーでは、輸入中古車が激増により、通勤事情は悪化の一途である。特に通勤時間帯(朝7:00~8:00、夕方18:00~19:00)の混雑はひどく、特にセントロ地区へ向かう車は幹線・支線道路を含めて交通渋滞に見舞われている。

## 11. 出入国手続き 11-1 入国



### (1) 空港施設概要

リマ・ホルヘ・チャベス国際空港は、リマ市内サン・イシドロ地区から車で30~40分の位置にあり、国際線と国内線の飛行機が発着、国際線からの入国者の通路は、空港最左部に配置されている。大駐車場は2000台を収容できる。

### (2) 入国手続き書類

入国カードは1人につき1枚、税関申告書は家族単位で1枚、機内で配付される。必要事項を記入の上、入国カードは入国審査時にスタンプが押されて一部返却される。これは出国及びホテルに免税で宿泊する際に必要となるので大切に保管しておくこと。

### (3) 入国審査

パスポート、入国カードを入国審査官に提出し、入国審査を受ける。審査官は英語を話すか、概して流暢ではない。

最近になって外交、飛行クルー、幼児同伴者専用のカウンターができた。

### (4) 税関検査

空港内は広くないので、入国審査、荷物引き取り場所で迷うようなことはない。しかし、預けた荷物の取り出しには概して時間がかかる。したがって、入国審査で長い列に加わらずに済み、早く入国手続きができて、預けた荷物の受け取りに時間がかかるため、ここで他の入国者と一緒になる。

特別な申告物がなければそのまま税関検査に進むことになるが、検査対象となるか否かは、ゲートを通過する際にボタンを押し、赤または緑になるかランダムに決められる。

PC1台程度の持ち込みは問題視されずに免税となるが、特に「段ボール箱」での同

時携行品は、例外なく開梱検査を受けて課税の対象とされやすく、トラブルのもとになりかねないので、可能な限り控える。

#### (5) 空港内での留意点

空港内では置き引き、スリなどの犯罪に十分に注意する。不明な点は、インフォメーションか利用航空会社の係員に相談する。

#### (6) 空港からの主な交通手段

空港からリマ市内向けに出ているタクシーについては、7-1(2)「空港から市内への移動」を参照。

#### (7) その他の留意点

空港内への個人タクシー（白タクを含む）の乗り入れが禁止されているものの、タクシーの客引きはある。しかしながら、安全の観点からこれらの個人タクシーは使用を控えるのが賢明。前記タクシー会社を利用すれば、その場で運転手が決まり、同運転手により車まで案内される。

## 11-2 出国

### (1) 空港への移動

関係者が常宿としているホテルのあるサン・イシドロ地区から空港までは通常30～40分程度だが、渋滞により1時間弱かかることもある。

### (2) リコンファーム

出国3日前までに行う。

コンピュータ化が進んでおり、リコンファームの必要はほとんどない。必要と思われる場合は、宿泊ホテルのカウンターでも扱ってくれる。

### (3) 空港施設概要

空港中央部から国際線カウンターと国内線カウンターが左右に分かれて並んでおり、利用航空会社カウンターにてチェックインする。国際線・国内線ともに2階になる。同じ階には土産店や雑誌スタンドのほか、軽食スナック販売やレストラン街がある。

2001年9月11日にニューヨークで発生した同時多発テロ以来、チェックインカウンター一部分と公共部分が区切られている。チェックインカウンターには旅行者のみが入り、入口で旅券と航空券の厳重なチェックが行われている。

### (4) チェックイン

ペルーでは、チェックインタイムは国際線ではフライト予定時刻の3時間前、国内線でも2時間前が望ましい。チェックイン時のX線のチェックで疑いが持たれた荷物は、開梱検査を受けることになる。

特にエコノミークラスは通常チェックインをする人で長蛇の列ができるため、たとえ早いと感じて3時間前には空港に到着して手早く済ませるのが賢明。

一方、ファーストクラス、ビジネスクラスのチェックインカウンターは別に設置されているので、係員に声をかけて手早く誘導してもらうこと。

### (5) 空港利用税

国際線及びリマ・クスコ空港発着の国内線空港利用税については、航空券に含ま

れる。それ以外の地方空港利用税として4.67～3.47米ドルをそれぞれの空港で支払う事となる。

#### (6) 出国手続き上の留意点

ビザどおりの滞在許可が担保されるので、再入国ビザは不要。

### 11-3 帰国手続き

#### (1) 帰国時に必要な事務手続き

<民間会社の駐在員などの場合>

届け出は外務省でなく内務省移民局になる。

勤務することになる現地法人と雇用契約を結び、この書面をもって外国人登録を行う。随伴家族は当然契約者の家族の身分として登録される。

帰国時は逆に、まず「雇用契約解除」の確認文書を作成。各社で滞在期間中の当人の納税を証明する文書を添付し、内務省指定の所定様式に従い外国人登録証を返却する。

#### (2) 車の処分

新車ディーラーで中古車の買い取りを行う会社は、日系の会社を除いてごく少ない。したがって、個人的に買い手を探すか中古車専門会社で査定を受け、売却することになる。新聞広告も有効。買い取り会社が直接に買い付ける場合は買い取り値段が下げられるため、希望額を伝えて買い手を探してもらう方法もあるが(買い取り会社は手数料を徴収)、この場合買い取り会社が店頭で車を展示する必要があるため、車を早々に手放すことになる。

#### (3) 家財道具の処分

輸送は専門の会社に任せる。



ペルー国内で処分したい場合は、新聞広告で一般の人を対象に買い手を見つけることもできるが、友人、知人を通じて処分したほうが無難である。

#### (4) 住宅の明け渡し

契約事項に従って明け渡す。書面で1カ月以上前から家主に退去を告げ、物品インベントリー、修理箇所のチェックを行い、敷金を返還してもらう。

住宅に関しては、入居前の契約時から慎重を期すのが肝要。

#### (5) 外貨持ち出し規制

持ち出し制限はない(トランジット国の制限は要確認)。

## 12. 治安、緊急時の心得

### 12-1 暴動、クーデターなど

#### (1) 一般事情

ペルーの治安問題で特記すべき事象はテロリズムである。一般にテロリズムは、国際的広範囲に活動する国際テロと、主に国内を中心に活動を行う民族テロに大別できるが、ペルーのテロは後者にあたり、「センドロ・ルミノソ(SL)」「トゥパク・アマール革命運動(MRTA)」の2大テロ組織による活動に集約される。



※生命・財産に直結することでもあり、治安・安全情報に関しては、各自の責任において最新かつ正確な情報入手してください。

ペルーにおけるテロ活動は1989年から1992年ごろをピークとして徐々に減少している。活動内容も全盛期は殺人、誘拐などの暴力的行為が主であったが、最近ではSLによるビラ配りや、壁へのスローガン塗布を主とする情宣活動などの非暴力的行為へと重点が移ってきている。暴力的行為は一部山岳地帯での軍、警察との衝突事件が散発的に発生するのみである。

他方、日本大使公邸占拠事件を引き起こしたMRTAは、同事件以降活動が急激に減少し、ここ数年は活動の報告はなく、リーダー不在や経済的要因、民衆の不支持などで組織再建は不可能との見方が大勢を占めている。

しかし、テロリストは1人でも事件を起こせるともいわれ、テロ組織を壊滅状態に追い込んだフジモリ政権以降、SLの組織再建が進んでいるとの情報もあり、予測不可能な事態に対処するためにも日頃から万全の体制を構築しておくことが重要である。

2002年3月20日に発生したアメリカ大使館前車両爆弾事件は、それまで10年間暴力的事件が発生していなかったリマ市で、ブッシュ大統領のペルー初訪問をねらったものと見られる。同事件は12人の尊い命を奪い30人以上の負傷者を出して、リマ市民に改めてテロの驚異と卑劣さを見せつけた。

現在のペルーはクーデターを懸念する状況にはないが、あらゆる政策に対する抗議行動としてストライキ(Paro)をおこし、その際は、木材や置き石、古タイヤを燃やすなどの行為で道路が封鎖されることが多く、旅行や出張をする場合は、スト情報に十分に注意する必要がある。

## (2) 対処法

現在のペルーで暴動、内乱、戦争、テロ行為などにより緊急避難などの可能性は極めて低いとはいえ、地震などの自然災害の懸念もあり、安全な国、地域への脱出、日本への引き上げなど、緊急事態に備えて心の準備しておくことは大切である。

### <事前対策>

#### 基本的な心構え

常時、自らもラジオやテレビなどで情報を入手し、緊急時に直ちに対応できるようにすることが大切である。また、インターネットを通じた情報収集も有効な手段である。

<http://www.mofa.go.jp/>(リンク先 :ペルー日本大使館 :最新情報を提供中)<http://travel.state.gov/>(アメリカ渡航情報)

<http://www.rcp.net.pe/>(国内主要新聞情報 :新聞へリンク)

<http://www.asahi.com/>(日本国内「朝日新聞」)

<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>(外務省「海外安全ホームページ」)

#### <日常的に準備しておくもの>

- ・パスポート
- ・身分証明書
- ・米ドル現金ならびにクレジットカード
- ・非常持ち出し用トランク
- ・懐中電灯
- ・携帯用ラジオ

- ・食料品、飲料水
- ・医薬品

## 12-2 強盗、盗難

### (1) 一般的治安状況

1998年5月の刑法改正により凶悪犯罪の首謀者にテロ犯罪者と同様の重刑を課すなど、治安当局の努力で平穏を保っている一方、一般犯罪が増加している。ここ2～3年、犯罪の凶悪化が目立ち、いっそうの注意が必要になっている。

特に最近では、機関銃、防弾チョッキ、手榴弾などでテロリスト並みに武装した集団が銀行や企業家、両替商などを襲撃したり誘拐したりするなどの凶悪事件が頻発し、「パンディージャ」と呼ばれる暴力集団や「ピラニア」と呼ばれる少年集団が街頭にたむろして通行人や観光客を襲う事件も多発している。

他方、主に深夜一時的に誘拐して銀行に連れて行き、ATMで引き出した金を奪う「クイック誘拐(一時的誘拐)」は、ペルーでも頻繁に発生している。

### (2) 住宅の防犯対策

自宅については、ガードマンや夜間警備員を雇用したり、錠、有刺鉄線、照明装置、警報装置などを設置したりする必要がある。「賊にねらわれた家は、必ず入られる」ともいわれているため、常にねらわれないための心構えをしておかなければならない。戸締まりを厳重にする、必ず誰かが家に残るようにする、不用心に扉を開けない、夜間照明をつけておくなど、できる限りの配慮は必要である。また、外出時は常に警戒している態度で、すきを見せないことが肝要である。

### (3) 市中での防犯対策

- ・危険地区に立ち寄らない。
- ・一人歩きをしない。
- ・貴重品を持ち歩かない。
- ・移動の交通手段は十分検討する。
- ・情報収集に努め、常に周囲の状況に気を配る。

### (4) 注意すべき場所、危険地域

リマ市内の立ち入り禁止区域の指定域はなくなったが、ラ・ヴィクトリア区のガマラ通り周辺、スルキーヨ区のアンガモス通り周辺、カヤオ特別憲法市のダウンタウンなど、危険地区が多数存在するので注意が必要である。特に、夜間は絶対に立ち入らないこと。

### (5) 被害時の心得

もし被害に遭った時は、生命を一番に考えて抵抗はせず、おとなしくしていることが必須である。相手が拳銃を所持する場合は特に注意。

## 12-3 火災、風水害、地震

### (1) 一般的災害発生状況

ペルーでの火災の原因は漏電、ろうそく・タバコからの引火、プロパンガス漏れなど

によるものが多く、特に設備不良による貧困地区での発生が多い。

アンデス山岳地域および、熱帯森林地域では雨季には水害が多発し、浸水や土砂崩れなどによる道路、線路などの寸断が多発する。

ペルーは環太平洋火山帯に位置し、2007年8月イカ州にて発生したマグニチュード8.0の地震が記憶に新しい。一般的にペルーの建築物はレンガを積み上げたものや、細い鉄筋がわずかに使われているだけのものが多く、震災の際の被害が拡大する。

#### (2) 防災対策

日本と同様、地震が多い国なので用心に越したことはないが、ペルー特有の対策が求められる状況にはない。食料品などについては、水を含め缶詰などを中心に常時ストックしておくといよい。

#### (3) 被災時の心得

建物の耐震性に日本並みの信頼性は期待できないので、地震発生の際には屋外に出て、公園などの広い敷地に避難するようにしたい。鍵、身分証明書を忘れないこと。

### 12-4 緊急連絡先電話番号

- ・日本大使館 :01-218-1130
- ・警察 :105
- ・消防 :116
- ・救急 :115

## 13. 社交



### 13-1 風俗習慣

ペルー社会の一般的な風俗習慣は、かなり欧米化されている。もちろん古来の習慣も地方では残っているものの、リマ市周辺では完全に近代化されている。

結婚式、洗礼式、15歳女子の社交界デビューともいえるQuinceañera、誕生日など、何か祝い事があればパーティーがつきものである。パーティーは家族、親類単位のものから、友人、知人を招待して行うものまでさまざまである。

### 13-2 パーティーでの留意点

2-2「礼装」の(1)「パーティー」を参照のこと。

### 13-3 来客時の留意点

ペルー人を自宅に招待する場合は、概して客は時間にルーズで1～2時間遅れるのは常であり、夜も遅くなるものと覚悟する。

ペルーでも日本食が徐々に浸透しつつあり、食卓に供せば喜ばれることは確かだが、この場合も現地風料理、西洋風料理などのバリエーションも用意しておく。客には絶対にアルコール飲料を強要しないこと。

### 13-4 訪問時の留意点

日本の中元、歳暮にあたる習慣はないが、誕生日や母の日、父の日、クリスマスなどのプレゼント交換は盛んである。日本から贈答用の和風小物を準備して行くと重宝する。これは低価なものでも十分に喜ばれる。

相手との親密度、参集者の人数など、考慮すべき点はあるが、関係が薄い場合の招待でもワインを1本ほど携行するとよい。

結婚式(披露宴)に招待された場合は、贈り物をするのが一般的である。日系人の場合、式の当日に祝儀袋を持参することもあるが、ペルー人は贈答品を贈る場合が多いので、指定された店であらかじめ送っておくのが一般的。複数の人が一緒にお金を持ち寄って高額の商品を贈るのも非礼にはならない。日系人、日本人が多いところだけに、祝儀・香典袋などを準備しておくも重宝する。

### 13-5 禁止されている言動(タブー)

信仰が生活と密接に結びついていることに留意。信仰する宗教が何であるかが問題にならないが、概して宗教観念の薄い日本人は対応には注意が必要。

日本ではお金を示す時や物事がうまくいった時に、親指と人さし指で円をつくったりするが(OKのサイン)、ペルーをはじめ南米では、下品なことを表すので注意を要する(ちなみに、お金を表すサインは、親指と人さし指を摩擦させるように両指を動かす仕草、またOKのサインは親指を突き出す)。

### 13-6 日本人会

ペルーには日系団体である「ペルー日系人協会(APJ)」と、日本企業の駐在員の親睦会である「三水会」がある。



・ペルー日系人協会(Asociacion Peruano Japonesa=APJ)

現地日系人最大の組織である。会員数は個人会員が約3000人、団体が56組織。

事務局のある日秘会館は10階建て、本館をはじめ劇場、診療所等を付属機関として持つ。組織は、事務局をはじめ、日本語普及部、文化部、運動部、婦人部、県人会などで構成され、幅広い活動を実施している。

在留日本人も何かとつながりを持つ機会が多い。

・三水会

日本の進出企業駐在員の親睦会。毎月第3水曜日に例会を開催したことから名がつけられた。現在は隔月開催で、安全対策上開催日も随時変更している。

現在、会員企業数は約35社。情報交換が主だが、著名な経済人などを招いて講演会を開くなど、幅広い活動を行っている。参加各社の幹事持ち回りであるため、専任の事務局や執務室はない。

### 13-7 JICA帰国研修員同窓会

ペルー帰国研修員同窓会(APEBEJA)は、1974年創設された。現在、会員数は約1000人、地方支部は北部(ピウラ)、中央部(ワンカイヨ)、南部(クスコ)、東部(イキト

ス)に置かれている。

活動はJICAの帰国研修員が講師となるセミナーなどの開催が中心であるが、JICA研修コースの案内などもウェブサイト(<http://www.apebeja.org>)を通じて行っている。

### 13-8 現地の人々との交流

ペルー人と交流する機会は大変多い。たとえばスポーツクラブ、ゴルフクラブ、日系人協会や大学などが主催する各種趣味の会やイベントでは、日系人のみならず多数のペルー人が参加するので、どこでも交流のチャンスがある。進んでペルー人と交流することで、積極的にペルー社会・文化と接触したい。

## 14. 教育



### 14-1 教育事情

#### (1) 一般事情

ペルーの教育制度は、大きく分けて次の4区分になる。

- ・Jardin(幼稚園):3~6歳、公立はなく私立の保育園、幼稚園が多数ある。
- ・Primaria(小学校):7~11歳、5年間の教育。国立、私立とも多数存在。
- ・Secundaria(中学校):12~16歳5年間の教育。国立、私立とも多数存在。
- ・大学、各種専門学校:入学試験は3月と8月の2回。国立、私立とも多数存在。

経済的理由で就学していない子供は多い。この傾向は上級の学校に進むほど顕著になる。学校は国立、私立が大部分で、公立は少ない。国公立校は、午前(8:00~13:00)、午後(13:00~18:00)、夜間(18:00~21:00)の3部制である。授業料はいらぬが、教科書をはじめ試験用紙まで個人負担である。

私立の学年度は、一部で3月から始まることもあるが、一般的には4月から始まり12月で終わる(その間、4学期に分かれる)。クリスマス前後から3月までが夏休み、週5日制で、土・日、祝日や各種の行事日は授業がないので、実質的には日本の7割くらいの時間数ということになる。国公立ではその半分くらいである。

駐在員の子弟で国公立校に通う子供はごくまれである。

#### (2) 日本人学校



リマ市内には、日本の文部科学省派遣教員が指導するリマ日本人学校がある。同校は閑静な住宅地に位置し、小学校と中学校が併設され、安全対策面でも配慮されている。年度は日本と同様である。

#### <諸費用>

現在の納入諸費は、次のとおり。(2010年4月改正)

入学金:児童/生徒1人の場合1200米ドル(2人目1000米ドル、3人目800米ドル、4人目600米ドル。銀行振り込み)。小学部と中学部ともに同額。小学部から中学部への入学は入学金不要。

授業料:1カ月300米ドル(小学部・中学部とも同額、銀行振り込み)。

文化協会会費:1カ月36米ドル(ひと家族あたり)

PTA会費 :1年分まとめて前納する。子供1人の世帯1カ月4米ドル、2人の世帯1カ月6米ドル、3人の世帯1カ月7.5米ドル。

スクールバス代 :児童/生徒1人125米ドル/月、児童/生徒2人225米ドル/月、児童/生徒3人325米ドル/月 (銀行振り込み)。(2010年2月改正)バスルート要確認。

昼食 :原則として弁当持参。

#### <入学手続き>

ほとんどの在留日本人子弟は、リマ日本人学校で勉強している。2011年9月現在、小学生37人、中学生12人の計49人である。

『リマ日本人学校編入学案内と学校要覧』によれば、入学手続き等は次のとおりである。

リマ日本人学校に子女の入学を希望する人は、リマ日本人学校運営委員会に相談し、入学の許可を得る。入学申込書は、学校運営委員会幹事長に連絡の上、学校に提出する。ただし、日本文化協会(在ペルーの日本人関係者を会員とする日本人学校の設立・運営組織)での保護者の資格が明確な場合は、学校に直接提出すればよい。必要書類は学校にある。

入学に際して必要なものは、入学申込書、家庭調査票、旧在籍校から持参した書類(a.在学証明書、b.児童・生徒指導要領の写し、c.健康診断票、d.歯の検査票、e.教科書給付証明書)。

b、c、dの書類は、日本国内からの転校であれば郵送となるが、ペルーは郵便事情が悪く紛失の恐れがあるため、旧在籍校の了解を得て持参する。ただし、親展書類なので開封しないこと。

また、日本を離れる前にしておくことは、次のとおりである。

教科書は「海外子女教育振興財団」と連絡をとり、必要なものを受領し持参すること。あらかじめ提出しなければならない書類があるので、電話で連絡をとることが必要である。

#### <海外子女教育振興財団>

URL :<http://www.joes.or.jp/>

E-mail :[service@joes.or.jp](mailto:service@joes.or.jp)

受付時間 :9 :30~17 :30(月曜日~金曜日、祝日・年末年始を除く)

#### <持参したほうがよい学用品>

小学生 :

1年生から/クレパス、折り紙、鍵盤ハーモニカ(「ピアニカ」)

2年生から/三角定規

3年生から/コンパス、縦笛(ソプラノ)、習字道具・半紙

4年生から/分度器、彫刻刀、裁縫用具

中学生 :

コンパス、分度器、三角定規、彫刻刀、裁縫用具、縦笛(ソプラノ)

全学年共通 :

水彩絵の具、絵筆(細・中・太)、はさみ、カッターナイフ、のり、セロハンテープ、色鉛

筆(12色以上)、フェルトペン、ホチキス

・低学年ノートの目安：

小1国語1学期ごろ8マス(点線入り)

2学期ごろ10～12マス(点線入り)

3学期ごろ12～15マス(点線入り)

小2国語12～15マス(担当教員、児童により差がある)

・低学年の鉛筆はBまたは2Bがよい(HBは不適當)。

・鍵盤ハーモニカ唄口はパイプ付きのもの(本体も持参すればなおよい)。

・縦笛はバロック式でなく、ドイツ式がよい。

・弁当箱と水筒は必携(水道水飲料不可)。

・体育関係の持ち物

水泳用具(水着、水中メガネ)、縄跳び用縄、運

動着上下(学校指定のものを購入、日本で使用し

ていたものも着用可)、運動靴(指定なし)

・参考書、問題集、辞書(国語、漢和、英和、和英、

西和、和西)、ペルーに関する図書類(小1からスペイン語、英会話学習がある)

・学校の購買部で購入できるものもあるが、常に在庫があるとは限らないので、日本で購入しておいたほうがよい。

体育館履きや運動靴などは現地でも購入できる。

### (3) 現地校、外国人学校

ペルー在住の日本人で、国立、私立を問わず、子供を現地校に通わせる例はきわめてまれである。ほとんどが前記日本人学校かインターナショナルスクール、アメリカンスクールに通わせているのが実情だが、インターナショナルスクール、アメリカンスクールは相当の英語力を要求される場合もある。

外国人学校としては、リマ市内にColegio Franklin Delano Roosevelt(アメリカンスクール)があり、近年では日本人にも中学校から転校したり、中学校卒業後に入学したりするケースが多い。12年生まであり、日本の小・中・高校に相当する。

リマには、上記のアメリカンスクールのほか、英語教育を行っている代表的なインターナショナルスクールとしてColegio Newton、Colegio Peruano Britanico、Colegio Markhamがある。

アメリカンスクール(Colegio Franklin Delano Rooseveltの場合)の授業料その他は以下のとおりである。

#### <授業料その他>

学期は8～6月。6月に入学試験が実施される。ただし、編入学の場合は、随時試験を受けられる。

入学金は7500米ドル(別途、入学試験料250米ドル)で、年間授業料は、小学校(Elementary 1st～5th)11,170米ドル、中学校(Middle School 6th～8th)および高校(High School 9th～12th)で11,650米ドルである。(スクールバス代1,000ドルを含む)教育課程は、幼稚園、小学校、中学校、高校の各過程がある。



リマ日本人学校の校舎

Yellow Page

### <授業内容>

小学校の科目は、英語、歴史、社会、理科、数学、図画工作、体育およびスペイン語。中学校の科目は、英語、数学、理科、社会、スペイン語、体育、読書および選択1科目(タイプ、美術など)。

高校の科目は、英語、社会、数学、理科、スペイン語および体育。

### <入学資格、卒業資格、入学に際して必要なもの>

幼稚園入園は5歳以上。小、中、高ともに入学の際に英語による試験があり、英語能力を欠く場合は受け入れてくれないので、ヒアリング、スピーキング、ライティングに十分な準備が必要である。

入学手続きに必要な書類は、出生証明書(または旅券)、前校の在学証明書、同成績証明書および在校生保護者2人の紹介状(すべて英文が必要)。同高校を卒業すればアメリカの大学の受験資格が与えられる。

#### (4) 幼稚園

ペルー人が運営する私立の幼稚園が多数あるほか、日系人団体運営のサンタ・ベアトリス幼稚園もある。ほかに、サン・イシドロ地区には青年海外協力隊OBが経営するムンド・アミーゴ幼稚園があり、1歳から入園できる。通常、午前中のみであるが、希望により終日預けることもでき、給食もある。

通常は、2~3月に入園手続きが行われる。ただし、欠員があればいつでも入園できる。

## 14-2 教育関係施設

### (1) 図書館など

リマ日本人学校付設図書館は、生徒がいつでも利用できるようになっている。また、日秘文化会館内にも図書館があり、日本語の本が揃っている。簡単な手続きで会員になれば、いつでも本を借りられる。

リマ市内をはじめ各地の主要都市にも図書館が設置されており、貴重な書籍類が保管されている。13-6「日本人会」を参照。

## 15. 家庭の使用人 15-1 一般事情



ペルーの家庭では家政婦／夫の雇用が一般的である。

掃除や食事の準備はもとより、押し売りやものごいなどの対策、各種情報収集の便宜を考えても家政婦／夫を雇用することを勧める。

雇用に際しては、身分証明書、運転免許証の提出のほかに、Certificado de Antecedentes Policiales(無犯罪証明書)、Certificado Domiciliar(住居証明書)など、各種証明書類の提出を義務づけるとよい。

労働日や賃金などは直接交渉に委ねられるが、業務内容や賃金支払い方法などを細かく取り決めておくことが望ましい。

買い物まで任せる場合は、金銭の取り扱いにも注意が必要。

## 15-2 運転手

### (1) 雇用

現地での運転に不安を覚える場合には、運転手の雇用を検討する。人探しは特に困難ではない。万が一の時の事故などの処理を考えると、言葉の面で不安がある家族にとっても運転手を雇用するほうがよい。

雇用にあたっては、過去に日本人に雇われた経験がある人を紹介してもらうのが望ましいが、新聞広告でも容易に見つかる。給料は勤務時間により月に200から300米ドル程度から雇用できる。給料の支払い方法も雇用契約で定めるとよい。試用期間や退職金など労働法規に定める各種適用を受けない。

### (2) 日常管理

地理に詳しい運転手が望ましいが、そうでない場合はよく教育する。車のキーを完全に渡してしまうような場合も走行距離数は毎日チェックするなど、保守点検は運転手に任せず、自らしっかり管理する。洗車は任せてよいと思われる。

### (3) 教育指導

慣れるにしたがって運転マナーが悪くなりがちなので、常時よく教育すること。何度か注意しても改まらない場合は、解雇措置をする等、毅然とした態度を示しておくことが重要である。

### (4) その他の留意点

子弟などが学校への通学に自家用車を使用する場合には、学校へ通報し、あらかじめ運転手同行の許可を得ておくこと。緊急連絡の必要性から、携帯電話などを運転手に持たせるように求められることがある。

## 15-3 家政婦／夫

### (1) 仕事の種類と人数

家政婦/夫は通いと住込みがある。住込みは雇用条件の煩雑さに加え、そもそも日本人は人を雇用することに不慣れであることから、住込み家政婦/夫を雇う日本人は少ない。通いの家政婦/夫でも毎日来てもらうことはできる。最近は掃除人（洗濯を含む場合もある）、料理人（皿洗い、台所の掃除を含む）、子守などと分業化してきているが、掃除、洗濯、料理など、だいたいの家事は任せられる。

### (2) 雇用

一般に家政婦/夫は地方出身の女性が多い。過去に日本人に雇用された経験のある人が望ましいので、帰国する日本人から紹介を受けるとよい。買い物まで任せる場合は、金銭の取り扱いには注意が必要である。

住込み家政婦でなければ、休暇の付与やボーナスの支払いが義務づけられることはないが、7月末の独立記念日、12月のクリスマスには心づけとして若干のボーナスを渡すと喜ばれる。

帰国日が決まったら、ただちに解雇の伝達をし、あらかじめ本人から希望を聞き取りして次の就職先を紹介することが必要な場合もある。

## (3) 日常管理

使用人には一貫して毅然たる態度で臨み、ビジネスライクに接することが肝要である。貴重品は施錠できるところに保管するとともに、衣類数もチェックする。

使用人の手引きによる空き巣や強盗には注意したい。そのためにも仕事の内容や家族の子細などは、使用人には明かさない。特に、解雇したあとは警戒する必要がある。日本人とは価値判断が違うものと認識し、繰り返し教育すること。

## 15-4 庭師、ガードマン

パートの庭師や掃除人も月極め、あるいは必要時に随時に雇用できる。家主が雇用していた人を雇うか、日本人や知人に紹介してもらう方法が賢明。

## 16. メディア



## 16-1 新聞、雑誌

## (1) 現地発行の日刊紙

ペルーには、日刊紙(スペイン語)は大小合わせて10紙以上ある。官報の「El Peruano」、保守系の「El Comercio」「Gestion」、左翼系の「La Republica」、大衆的な「Ojo」「Correo」などがある。このうち、「El Comercio」「La Republica」「Gestion」が三大紙である。

新聞は、街角などにある売店(キオスク)で買える。同じ新聞でも平日と日曜では値段が変わる。1部0.5~3.5ヌエボ・ソル。総じてカラー印刷で、発行部数も多い。宅配するキオスクもある。

日系紙では「ペルー新報」「Prensa Nikkei」(日本語記事なし)がある。街角にある売店(キオスク)での販売はなく、すべて宅配。

・ペルー新報 : 50ヌエボ・ソル/月(宅配料込み)、電話 : 01-465-4222

・Prensa Nikkei : 30ヌエボ・ソル/月(宅配料込み)、電話 : 01-472-4670

## (2) 日本の日刊紙

日本の日刊紙は、OCSの宅配サービスがある。手続きは日本だけでなく、現地のOCS事務所でも申し込める。日本発行の新聞は1~2日の遅れがあるが、アメリカ発行分であれば当日に宅配してくれる。

## (3) 欧米紙/誌

欧米紙もOCSに申し込めば宅配してくれる。最近では「Miami Herald」「Herald Tribune」の国際版が各地区にあるショッピングセンター内の特定の書店でも販売されていることがある。頼めば宅配もしてくれる。「Miami Herald」は当日版が、「Herald Tribune」は1日遅れで販売されている。

『Time』『Newsweek』などの週刊誌は、発行された週にキオスクで販売されているほか、月刊誌についても欧米誌は日本誌より容易に入手できる。

## (4) 日本の雑誌、書籍

OCS事務所は新聞宅配だけでなく、日本の週刊誌、月刊誌などの雑誌類をはじめ、一般書籍の取り寄せも行ってくれる。上記(2)「日本の日刊紙」を参照。

## 16-2 ラジオ

### (1) ラジオ放送局

リマ市内には数多くのラジオ放送局がある。なかでもFM放送局は10局近くあり、音楽専門、ニュース専門の放送局もある。

リマ市内であればラジオについているロッド・アンテナで十分受信でき、特別なアンテナをつける必要はない。

### (2) NHKワールド・ラジオ日本(ラジオジャパン)

NHKワールド・ラジオ日本の南米向け放送を受信できる。周波数は、3月末と10月末に変更するので、周波数表を入手のうえ、確認すること。

季節により受信状況は異なり、アンテナの張り方にも時には工夫が必要。

テレビはペルーでは「NHKワールド・プレミアム」が受信できる。下記「衛星放送、ケーブルテレビなど」参照。

<ラジオジャパン問い合わせ先>

NHK国際放送局企画編成部

所在地 : 〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話 : 海外から : +81-3-3465-1111 (平日/日本時間10 : 00~19 : 00)

日本国内から : 0570-066066 (NHK視聴者コールセンター/24時間受付)

E-mail : nhkworld@nhk.jp

<周波数表、番組表の入手>

URL : [http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/radioguide\\_j.html](http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/radioguide_j.html) (周波数表、番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号260 (日本語放送の周波数表・番組表FAXサービス)

郵送 : 上記NHK国際放送局企画編成部に請求する。(無料)

### (3) 聴取可能なその他の外国放送

BBC(イギリス)、ラジオ・オーストラリア、ドイツ放送などが聴取できる。そのほか、アルゼンチン、カナダからの日本語放送もある。一般に朝の7 : 00ごろ放送している局が多い。日中は中南米諸国の放送が容易に受信でき、欧米の放送は夜間のほうが受信しやすい。

## 16-3 テレビ

### (1) 地上波放送局

テレビ放送局は、VHFが7局(国営放送局は7チャンネル、民放は2、4、5、9、11、13チャンネル)ある。放送時間帯は局によって違うが、AM6 : 00~AM2 : 00 ごろで、すべてカラー放送。

### (2) 衛星放送、ケーブルテレビなど

有料ケーブルテレビ局としてCable Mágico、DIRECTV、Telmex等がある。いずれもアメリカをはじめ、イギリス、フランス、ドイツ、スペインなどの欧米地域や、チリ、ブラジルなどの域内諸国のテレビ放送を受信できるが、NHKの配信する「ワールド・プレミ

アム」を視聴ができるのはCable Mágico、DIRECTVで、契約が必要。

なお、NHKの放送番組表は、以下で入手できる。

<NHKワールド・プレミアム問い合わせ先>

(株)NHK情報ネットワーク「カスタマーセンター」

所在地 : 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-13

電話 : +81-3-5458-6601

E-mail : premium@nhk-jn.co.jp

<番組表の入手>

URL : [http://www.nhk-jn.co.jp/wp/ind\\_day1\\_a.htm](http://www.nhk-jn.co.jp/wp/ind_day1_a.htm) (週間番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号259 (週間番組表FAXサービス)

### (3) テレビ受信

日本からのテレビ受信機を持参する必要はなく、家電付きアパートを探すのが賢明。現地でも容易に入手できる。

## 17. スポーツ、 趣味、 語学学習



### 17-1 スポーツ

#### (1) ゴルフ

リマ市内には数カ所のゴルフクラブがあるが、入会条件、入会金などはそれぞれ異なり、なかにはトランジット会員(通常約2年間)になれるところもある。クラブにはテニスコート、プール、その他の娯楽施設が併設されており、家族とともに楽しめる。ただし、会員になれるのは大使クラスの外交官のみであったり、会社組織で入会する必要があると、条件は複雑で、特に日本からの関係者などはビジタープレーをするのがふつう。

主なゴルフクラブは次のとおり。

Yellow Page •Lima Golf

•Los Incas Golf Club

•Planicie Golf Club

#### (2) テニス、フィットネス

単独テニスクラブは比較的数量が少ない(ゴルフ場のなかにテニスコートがあるところが多い)。ほとんどが会員制だが、ビジターも受け付けており、時間制でコートを貸してくれるところもある。いずれも頼めばインストラクターによる指導も受けられる。

主なテニスクラブは次のとおり。

Yellow Page •Club Terrazas De Tennis

•Asociación Estadio La Unión (AELU)

#### (3) その他のスポーツ

乗馬クラブがある。

•Hipico Peruano Club : 電話01-447-6331

•Huachipa Club : 電話01-371-0617

そのほか、サッカー(ペルーでは最も盛んなスポーツ)、バレーボール、野球、ソフト

ボール(主にEstadio La Unionにて)、空手、柔道、剣道、合気道などができる。また、体操、エアロビクスなども盛んである。


## 17-2 趣味

ペルー日系人協会が語学、料理、裁縫、人形作りから指圧に至るまで、各種文化コースを開講している。コースに入会しての活動が便利。

## 17-3 語学学習

### (1) 語学学習施設

リマ市内に多数語学学習施設があるが、日本語で指導しているところはない。クラス編成、単位、授業料などは施設により異なる。主な学校は以下のとおり。

-  **Yellow Page** ・米秘文化センター(Instituto Cultural Peruano Norteamericano) :  
スペイン語、英語
- ・カトリカ大学語学センター :スペイン語、英語
- ・El Sol :スペイン語

### (2) 家庭教師

ペルー日系人協会などで紹介してもらうことができる。授業料は1時間10～20米ドル程度。

## 18. 観光



### 18-1 地方旅行の留意点

リマ首都圏内の立入禁止地域は撤廃されたが、JICA関係者にはペルー国内の山岳部を中心に、完全立ち入り禁止地域(サンマルティン、ワヌコ、ワンカベリカ、フニン州など「黒色地域」と業務に限り制限的立ち入りが可能な地域「灰色地域」が設定されている。

### 18-2 主要観光地・保養地

#### (1) リマ市内および近郊の観光地

##### <旧市街(セントロ地区)>

ここには、1535年1月18日に征服者ピサロが国王の町建都の日を記念して造ったプラサ・デ・アルマス(中央大広場)を中心に、現在の政庁、市庁、カテドラル(中央大寺院)、商店などが立ち並んでいる。特にカテドラルは、1535年にピサロが建設したリマ最古の建物であり、その土台石はリマ建都の日ピサロ自身が指示して置いた南米最大の石といわれている。

カテドラルはそれから90年後、1625年に完成した。その後改装されたが、1746年の大地震で倒壊したため、新たに再建された。最近では、旧市街は主に地方から出てきた人で混雑しており、また雑然としていて、ひったくりやスリなどが多いので、注意が必要である。

### <ミラフローレス区>

近代的なショッピング・レストラン街が立ち並び、旧市街とは対照的な雰囲気のある街である。欧米系の若者、外国人などが集まり、夜遅くまでにぎわっている。

### <バランコ区>

植民地風の落ち着いた街で、画家など芸術家が好き街として有名である。特に Puente de Suspiros(ため息橋)が有名で、海岸にそびえる崖の上から望む夕日は絶景である。

### <博物館めぐり>

国立博物館をはじめとして、リマには多くの博物館があり、プレ・インカ、インカ時代の土器や金細工、織物などを見学できる。日本人にゆかりの館としては「天野博物館」が有名だが、入場は予約制(週末は閉館)。

### (2) 遺跡

#### ・パチャカマック遺跡 :

リマからパンアメリカンハイウェイを約30km南下したところに位置する。

AD500~1000年くらいの中に造られた中央アンデス海岸地域最大の宗教センターといわれ、その巨大な規模から、3万~5万人の人口を有したと見られている。

#### ・マチュピチュ遺跡 :

有名なインカ帝国の隠された遺跡。新・世界七不思議のひとつにも選ばれ、2011年に発見100周年を迎えた。クスコとセットで観光するのが一般的。

#### ・ナスカ地上絵

AD100~800年ごろにナスカ平原に栄えた文化。リマから南東に500km弱。セスナ機の遊覧飛行で観光する。現地ナスカ空港(遊覧飛行専門空港)からはもとより、近くのイカからの遊覧コース、ピスコからの遊覧コースと、都合に応じてプランが組める。近くにAcueductoと呼ばれる灌漑用水路があり、ナスカまで出向いた時は一緒に観光できる。

#### ・チャンチャン遺跡

リマの北方560kmのトルヒージョ市にある。インカとペルー北部の覇権を争ったChimú(チムー帝国)の首都。

#### ・太陽のワカ・月のワカ

リマの北方560kmのトルヒージョ市内に入る手前にある、インカ以前の500~800年ごろに栄えたMoche(モチェ文化)のピラミッド。各階層に描かれた着色の壁画が美しい。有名なAiapaec(アヤパエック)と呼ばれる鬼の面に加え、最近「蜘蛛」などの発掘が進んでいる。

### (3) 保養地

リマから北へ車で約40分走ると、アンコンという美しい海岸の保養地があり、この手前を左に入ると、サンタ・ロサという夏場の保養地もある。


中央道14km地点のサンタ・クララにはグランハ・アスルという保養地と、同名のゴルフ場がある。また近くにはEl Puebloというバーベキュー施設を伴ったホテル(バンガロー形式)があり、日帰りや一泊でバーベキューを楽しんでいる。

さらに中央道を上ったところにあるチャクラカーヨ、チョシーカは、ほぼ一年中太陽の光が降り注ぎ、冬場の保養地として適している。

また、パンアメリカンハイウェイを南下すると数多くの海水浴場があり、夏場は大勢の人でにぎわう。特にサンタ・マリア、ナプロ、サン・バルトロなどが有名である。

### 18-3 旅行代理店

旅行代理店は無数にあるが、なかでも日本語の通じる日系旅行会社は主に次のとおり。

-  Yellow Page ・Farr Tour
- ・Mickey Tour
- ・Real Tour S.A.

## 19. 私財の輸送、19-1 家財道具

### 引き取り、購入 (1) 輸送業者



 Yellow Page 日本で契約した輸送会社に任せて問題はない。

#### (2) 輸入手続き

引き取り会社への手数料は個人負担となる。

#### (3) 輸入貨物の受け取り港

リマ首都圏及びその周辺地域を勤務地とするJICA関係者は、海送はカヤオ港(リマ港)、空送であればリマ・ホルヘ・チャベス国際空港を受取港としている。

### 19-2 自動車

#### (1) 一般状況

リマ市内には日本、韓国、アメリカ、ドイツ、フランスなどの最新モデルの輸入車から中古車まで、さまざまな車が走っているが、特に目をひくのは日本の中古車である。

かつてはトヨタ、日産などがノックダウン方式で現地生産していたが、いずれも1991年に工場を閉鎖した。現在、新車はすべて輸入車である。

#### (2) 輸入手続き

ペルーでは中古車の輸入が認められているが、左ハンドルへの交換が義務づけられているので、日本での自家用車を持ち込むのは認められない。

#### (3) 現地での購入

ディーラーで購入するのが一般的。

#### (4) 自動車登録

購入ディーラーに任せる。

#### (5) 免許証取得

日本または他国の免許証を持たない場合、ペルーの免許証取得は容易ではない。試験など免許取得手続きは、日本と同じと思ってよいが、通訳の同席が認められる。

日本の免許証でのペルー免許証発給は容易であり、スペイン語訳を付して発給を

依頼する(本人訳で可)。国際免許証ではペルーの免許証発給は受けられないのが原則。手続きはTouring y Automovil Club del Peruで行う。実地テストも学科テストも免除になるが、視力などの検査、聴力検査を兼ねた簡単な質問への応答があり、ある程度の語学力も必要。

#### (6) 保険、税金

2002年より任意保険とは別に車保有者全員に交通事故強制義務保険(SOAT)への加入が義務づけられた。2009年より車検制度も取り入れられた。これは新車購入後3年の車種に適用される。

## 20. 地方都市



### <アレキパ県アレキパ市>

人口100万人のペルー第2の都市。リマから南東に1000km弱。飛行機で約1時間。標高2335m、空気が乾燥している。

日本食材店、日本レストラン、大手スーパーマーケットチェーンといった生活上の利便性はほとんどがリマに集中し、地方都市との間には大きな隔差があるが、生活物資自体が不足するなど、生活に困窮するような事情にはない。少数ではあるが日系人も住んでいる。

### <ラ・リベルタ県トルヒージョ市>

人口51万人のペルー第3の都市。リマから北に560km。飛行機で約1時間30分。

リマと同じ海岸地域に位置する都市で、気候条件に大差はない。

大都市との大きな隔差はあるが、この都市でも生活物資自体が不足するなどの生活に困窮するようなことはない。日系人協会の支部がある。

### <クスコ県クスコ市>

リマから南東に600km。飛行機で約1時間30分。ペルーを代表する観光都市。

山岳地域なので雨季と乾季が存在し、気温の日隔差も大きい。標高3400m、高山病に対する予防・対策が必要。

日本レストランは少数ながら存在する。ここも生活物資自体が不足するなどの生活に困窮するような事情にはない。日本人も住んでおり、観光ガイド、旅行代理店などで生計を立てている人もいる。

## 1. JICA事務所

所在地	Av. Canaval y Moreyra 380, Piso 21, San Isidro, Lima, Perú
TEL/FAX	TEL:+51-1-221-2433
URL/E-mail	http://www.jica.go.jp/peru/index.htm / E-mail: pe_oso_rep@jica.go.jp

## 2. 日本大使館

所在地	Av. San Felipe 356, Jesus Maria, Lima
TEL/FAX	TEL:01-219-9500
URL/E-mail	http://www.pe.emb-japan.go.jp/index.html

## 3. 緊急連絡先電話番号

日本大使館	TEL:01-219-9500
警察	TEL:105
消防	TEL:116
救急	TEL:115

## 4. ホテル

## ■ Hotelpiazza del Bosque/ Suites del Bosque Hotel

Av. Paz Soldán 190, San Isidro
TEL:01-616-1818 FAX:01-421-8582
URL: http://www.plazadelbosque.com / E-mail: reservas@plazadelbosque.com
VISA, MasterCard, American Express
5つ星。

## ■ Conquistadores Hotel &amp; Suites

Calle Lizardo Alzamora 260, San Isidro
TEL:01-421-7790, 01-421-5326
URL: http://www.hotelconquistadores.com / E-mail: reservas@hotelconquistadores.com
VISA, MasterCard, American Express
4つ星。

## ■ Suites Plaza Las Flores

Av. Camino Real 1121, San Isidro
TEL:01-221-4262 FAX:01-221-4953
URL: http://www.suiteslasflores.net / E-mail: plazalASFlores@terra.com.pe
VISA, MasterCard, American Express
3つ星。アパートホテル形式。

## ■ El Condado Miraflores Hotel

Calle Alcanfores 425-465, Miraflores
TEL:01-444-0306 Anx. 336
URL: http://www.condado.com.pe / E-mail: condado@condado.com.pe
VISA, MasterCard, American Express
4つ星。

## ■ New Córpac Hotel

Calle 31No. 195 Urb., Corpac, San Isidro
TEL:01-225-4051 FAX:01-225-3624
URL: http://www.newcorpachotel.com / E-mail: ventas@newcorpachotel.com
VISA, MasterCard, American Express
4つ星。日系人経営のホテル。

## ■ La Paz Apart Hotel

Av. La Paz 679, Miraflores,
TEL:01-242-9350
URL: http://www.lapazaparthotel.com / E-mail: reservas@lapazaparthotel.com
VISA, MasterCard, American Express
3つ星。

## 5.不動産会社

### ■Sra. Rosario GAMIO

Atahualpa 175, Miraflores  
TEL:01-447-0724 99825-8721 (携帯電話)  
E-mail:rosario\_gamio@hotmail.com

## 6.レストラン

### <ペルー料理 / 一般>

#### ■Brujas de Cachiche

Av. Bolognesi 460-472, Miraflores  
TEL:01-446-0346 FAX:01-444-5310  
URL: <http://www.brujasdecachiche.com.pe/ind> / E-mail: ホームページから  
無休、12:30 ~ 16:30、18:00 ~ 23:00。  
ペルー料理各種。高級。

#### ■El Señorío de Surco

Malecón Cisneros 1470, Miraflores  
TEL:01-441-0183 FAX:01-441-0389  
URL: <http://www.senoriodesulco.com> / E-mail: restaurante@senoriodesulco.com  
無休、月 ~ 土12:00 ~ 24:00、日12:00 ~ 17:00。  
比較的安価。

#### ■Huanca Pucllana

Gral. Borgoño Cdra 8, Huaca Pucllana Miraflores  
TEL:01-445-4042  
URL: <http://www.resthuacapucllana.com> / E-mail: huacapuc@rednextel.com.pe

#### ■José Antonio

Jirón Bernardo Monteagudo 200, Magdalena  
TEL:01-264-0188/3284 FAX:01-264-5799  
URL: <http://www.joseantonio.com.pe> E-mail: restaurante@joseantonio.com.pe  
無休、12:30 ~ 16:30、19:30 ~ 24:00。  
高級。

### <ペルー料理 / セビチェ>

#### ■Huanchaco

Rodolfo Beltran, Urb. Santa Catalina, La Victoria  
TEL:01-224-0105 FAX:01-225-0118  
E-mail: huanchaco@fonodato.com  
月曜定休、12:00 ~ 18:00。

#### ■La Mar

Av. La Mar 770, Miraflores  
TEL:01-421-3365  
URL: <http://www.lamarcevicheria.com> / E-mail: lamar@cevicheria.com.pe  
無休、Mon-Thurs 12:00 - 17:00  
Fri 12:00 - 17:30  
Sat, Sun and Holidays: 11:45 - 17:30

#### ■Punta Sal

Av. Conquistadores 948, San Isidro  
TEL:01-441-7431  
URL: <http://www.puntasal.com> / E-mail: puntasal@terra.com.pe

#### ■Segundo Muelle

Av. Canaval Moreyra 605, San Isidro  
TEL:224-3007 / 9811\*2133 (Nextel)  
URL: <http://www.segundomuelle.com> / E-mail: corpac@segundomuelle.com

### <日本料理>

#### ■FUJI

Av. Paseo de la República 4090, Miraflores  
TEL:01-440-8531 FAX:01-440-2615  
無休、12:30 ~ 15:00、18:00 ~ 23:00。  
New Córpac Hotel と同じ経営者。

#### ■一番

Pancho Fierro 194, Esq. Merino 112, San Isidro (ホテルHotel El Olívar 地下)  
TEL:01-221-2121、ホテル内線1863 (FAX兼)

	E-mail: <a href="mailto:ichiban@sonestaperu.com">ichiban@sonestaperu.com</a> 無休、13:00 ~ 16:00、18:30 ~ 22:30、
■IRASHIAI	Av. Aviación 2712, 2do Piso San Borja TEL: 01-476-4243 (FAX兼) 月曜定休、火 ~ 土 12:30 ~ 15:30、18:30 ~ 23:00、日 11:30 ~ 16:30、18:30 ~ 22:00、
■IZAKAYA	Av. Aviación 2704 Sótano, San Borja TEL: 01-475-1586 FAX: 01-224-9792 E-mail: <a href="mailto:rest_izakaya_sotano@hotmail.com">rest_izakaya_sotano@hotmail.com</a> 月曜定休、火 ~ 土 12:30 ~ 15:30、18:30 ~ 23:00、日 11:30 ~ 16:30、18:30 ~ 22:00、
■誠(まこと)	Larcomar, Local 205, Nivel Plaza (ショッピングセンター・ラルコマル1階) TEL: 01-444-5030 (FAX兼) URL: <a href="http://makotosushibar.com">http://makotosushibar.com</a> 無休、12:30 ~ 24:00。 ジョッキープラザ内にも支店がある
■松栄 (MATSUEI)	Manuel Bañón 260, San Isidro TEL: 01-422-4323 FAX: 01-221-7986 URL: <a href="http://www.matsueiperu.com">http://www.matsueiperu.com</a> / E-mail: <a href="mailto:matsuei@terra.com.pe">matsuei@terra.com.pe</a> 日曜定休、12:30 ~ 15:30、19:30 ~ 23:00、 寿司が主体、
■Nakachi	Av. Gregorio Escobedo 803, Jesus Maria (日秘文化会館1階) TEL: 01-475-1586 FAX: 01-224-9792 無休、9:00 ~ 23:00、
■Toshiro's (紀ろう)	Av. Conquistadores 450, San Isidro TEL: 01-221-7243 FAX: 01-422-9298 URL: <a href="http://www.toshirokonishi.com">http://www.toshirokonishi.com</a> 日曜定休、12:00 ~ 15:00、19:00 ~ 23:00、 寿司が主体、
■ZEN	Av. Dos de Mayo 621, San Isidro TEL: 01-442-8174 E-mail: <a href="mailto:zensushibar@live.com">zensushibar@live.com</a> 無休、Mon-Thurs: 12:00-15:00 / 18:30-23:30 Fri-Sat: 12:00-15:00 / 18:30-23:00 Visa, American, Dinners, MasterCard.
< 中華料理 >	
■Don Hai (中華海鮮しゃぶしゃぶ)	Av. San Luis 1968, San Borja TEL: 01-476-9760
■Fu Jou (ビュッフェ/昼食)	Av. Miro Quesada Cdra.8 (3er piso del Real Club de Lima), San Isidro TEL: 01-221-3133 / 422-8482 URL: <a href="http://www.chifafujou.com">http://www.chifafujou.com</a>
■Hou Wha	Carlos Tenaud 490, Mifaflores TEL: 01-440-0442 Visa, American, Dinners, MasterCard
■Palacio	Av. Canaval Moreyra 573, San Isidro TEL: 01-421-8833 / 421-3636 URL: <a href="http://www.chifapalacio.com.pe">http://www.chifapalacio.com.pe</a>
■Royal	Av. Prescott 231-237, San Isidro TEL: 01-422-9547 FAX: 01-442-6289 URL: <a href="http://www.restauranteroyal.com">http://www.restauranteroyal.com</a> / E-mail: <a href="mailto:cotizacion@restauranteroyal.com">cotizacion@restauranteroyal.com</a> 無休、12:00 ~ 24:00、 高級。

---

■Salón Capón

---

Av. Jirón Paruro 918 (中華街)  
TEL:01-426-9286 FAX:01-427-8024  
URL: [http://www.omco.org/diweb/Salon\\_Capon/](http://www.omco.org/diweb/Salon_Capon/)  
無休、月～土9:00～23:00、日・祭9:00～20:00。  
ショッピングセンター・ラルコマル内にも支店がある。

---

■Titi

---

Av. Javier Prado Este 1212, Urb. Corpac, San Isidro  
TEL:01-224-8189 / 224-8304  
URL: <http://www.chifatiti.com> /E-mail: [titi@chifatiti.com](mailto:titi@chifatiti.com)

---

■Wa Lok

---

Av. Angamos Oeste 700-720, Miraflores  
TEL:01-447-1314/1325/1329 FAX:01-447-1280  
E-mail: [walok@speedy.com.pe](mailto:walok@speedy.com.pe)  
(Mon-Sun: 12:00-23:00)

---

<韓国料理>

■Arirang

---

Calle Las Orquideas 447, San Isidro  
TEL:01-440-2898

---

■No Da Ji

---

Av. Aviación 3257, San Borja  
TEL:01-476-0093

---

<その他>

■Astrid & Gastón

---

Cantuarias 175, Miraflores  
TEL:01-242-4422 / 444-1496 / 242-5387  
URL: <http://www.astridygaston.com>  
E-mail: [rsanchez@astridygaston.com](mailto:rsanchez@astridygaston.com) / [lbedoya@astridygaston.com](mailto:lbedoya@astridygaston.com)

---

■Costa Verde

---

Playa Barranquito s/n, Barranco (海岸通り)  
TEL:01-422-7683  
URL: <http://www.restaurantecostaverde.com>  
無休、12:30～24:00。  
ショー付き豪華ビュッフェ、要予約。

---

■El Hornero (ステーキ)

---

.Calle. Fco. Masias 505 – Esq. Los Rosales – San Isidro  
TEL:01-222-2610

---

■La Carreta

---

Av. Rivera Navarrete 740, San Isidro  
TEL:01-442-2690 FAX:01-442-7581  
URL: <http://www.restaurantelacarreta.com> /E-mail: [carreta@peru.itete.com.pe](mailto:carreta@peru.itete.com.pe)  
無休、11:00～24:00。  
ステーキ、サラダバー。

---

## 7.食料品

<小売店>

■スーパーニッケイ

---

Av. Conquistadores 238, San Isidro  
TEL:01-222-1082 FAX:01-221-0397  
URL: <http://www.supernikkei.com.pe> E-mail: [rtail@supernikkei.com.pe](mailto:rtail@supernikkei.com.pe)  
月曜 10:00～18:30 火～土曜10:00～19:00 日曜・祭日定休  
土曜には和菓子も扱う。

---

<スーパーマーケット>

■Metro

---

Av. Paseo de la Republica 3440, San Isidro  
無休、9:00～21:30。  
市内に多数支店あり

---

---

■Plaza Vea

---

Camino Real 1335. Esq. Bustamante y Esq. Cavenevia, San Isidro.

---

Tel: 01-625-8000

---

URL: <http://www.plazavea.com.pe>

---

無休、 Mon-Sun: 8:00-20:00

---

Vivanda と同系列。

---

■Vivanda

---

Calle Libertadores 596, San Isidro

---

Tel: 01-620-3000

---

URL: <http://www.vivanda.com.pe>

---

無休、 7:00 ~ 23:00。

---

出店豊富。

---

■Wong

---

Av. Dos de Mayo 1099, San Isidro.

---

Tel: 01-625-0000 anexo: 1100/1101

---

URL: <http://www.ewong.com> /E-mail: [sugerencias@ewong.com](mailto:sugerencias@ewong.com)

---

無休、 9:00 ~ 21:30。

---

Metroと同系列、市内のいたるところに支店がある。

---

<メルカード>

---

■Jesús Maria (ヘスス・マリア)

---

Av. Horacio Urteaga Cdra. 13, Jesus Maria

---

野菜、魚介類、穀類、日用品などのほか、豆腐、納豆などのペルー産日本食材や輸入食料品を置いている。

---

■Surquillo (スルキーヨ)

---

Limite de los distritos de Surquillo y Miraflores, a 1 cda de la Av. Ricardo Palma.

---

■Balconcillo (バルコンシーヨ)

---

Av. Palermo, La Victoria.

---

## 8. 家電製品

---

■HIRAOKA Petit Thouars店

---

Petit Thouars, Miraflores

---

TEL: 01-241-7434 FAX: 01-241-7442

---

E-mail: [hiraoka@hiraoka.com.pe](mailto:hiraoka@hiraoka.com.pe)

---

日系人の経営。豊富な品揃えである。アフターサービスなどにも力を入れており、きめ細かいサービスを行っている。

---

## 9. 家具

---

■Casas & Cosas S.A.

---

Av. Angamos Este 1663, Surquillo.

---

TEL: 01-440-7700 FAX: 01-445-8795

---

E-mail: [servicioalcliente@casasycosas.com](mailto:servicioalcliente@casasycosas.com)

---

品揃え豊富。

---

■Ripley

---

Calle Las Begonias 545, San Isidro

---

TEL: 01-611-5757

---

URL: <http://www.bancoripley.com.pe>

---

Mon-Sun: 11:00 - 21:30

---

■SAGA Falabella

---

Av. Paseo de la Republica 3220, San Isidro.

---

TEL: 01-512-3333

---

URL: <http://www.sagafalabella.com.pe>

---

Mon-Sun: 11:00-21:30

---

## 10. 銀行

---

■BBVA Banco Continental

---

Av. República de Panamá 3055, San Isidro

---

TEL: 01-211-1000 FAX: 01-211-2404/1788

---

URL: <http://www.bbvabancocontinental.com> / E-mail: URLから

---

月～金、9:00～18:00。

---

■Banco de Crédito

---

Juan de Arona 893, Piso7, San Isidro  
TEL:01-441-8181 FAX:01-442-8642  
URL: <http://www.viabcp.com> / E-mail: URLから  
月～金9:00～18:00,  
最大手。

---

■Scotiabank

---

Dionisio Derteano 102, San Isidro  
TEL:01-211-6000 FAX:01-211-6041  
URL: <http://www.bws.com.pe>  
Mon-Fri: 09:15 – 18:00  
Sat: 9:15 – 12:30

---

■INTERBANK

---

Av. Carlos Villarán 140, San Isidro  
TEL:01-219-2000 FAX:01-219-2267/2271  
URL: <http://www.interbank.com.pe> / E-mail: URLから  
月～金9:00～18:00。

---

## 11.バス、タクシー

<バス>

---

■Expreso Cruz del Sur

---

Esquina de Av. Javier Prado y Av. Nicolás Arriola  
TEL:01-225-6163, 01-215-5031 FAX:01-225-6163  
URL: <http://www.cruzdelsur.com.pe> / E-mail: URLから  
地方都市、近隣国への遠距離バス運行。

---

■Expreso Internacional Ormeño S.A.

---

Av. Javier Prado Este 1059, San Isidro  
TEL:01-472-1710/5000 FAX:01-470-5454  
URL: <http://www.grupo-ormeno.com> /E-mail: [gormeno@grupo-ormeno.com](mailto:gormeno@grupo-ormeno.com)  
地方都市、近隣国への遠距離バス運行。

---

<無線タクシー>

---

■TAXI SATELITAL

---

TEL:01-355-5555  
URL: <http://www.355555satelital.com>

---

■ZETA TAXI

---

TEL:01-223-2101

---

<空港タクシー>

---

■MITSU TAXI REMISSE

---

Jiron Arequipa 298, Magdalena.  
TEL:01-261-7788  
URL: <http://www.mitsoo.net> /E-mail: [reservas@mitsoo.net](mailto:reservas@mitsoo.net)  
JICA 事務所のある地域まで 45 米ドル、所要時間 30 分。

---

■CMV Taxi Remisse Ejecutivo

---

Av. Paz Soldan 170, oficina 706, San Isidro.  
TEL:01-219-0266 / 422-4836  
E-mail: [cmv@exalmar.com.pe](mailto:cmv@exalmar.com.pe)  
JICA 事務所のある地域まで 45 米ドル、所要時間 30 分。

---

■GREEN TAXIS / TAXIS VERDES

---

Av. Elmer Faucett 3453, Callao.  
TEL:01-484-4001  
URL: <http://www.taxigreen.com.pe> /E-mail: [taxigreen@hotmail.com](mailto:taxigreen@hotmail.com) / [reservas@taxigreen.com.pe](mailto:reservas@taxigreen.com.pe)  
JICA 事務所のある地域まで 40 エゴ・ソル、所要時間 30 分。

---

## 12. レンタカー会社

---

■Budget Rent a Car

---

AV. José Gálvez Barrenechea 1033, San Isidro  
TEL:01-442-8703/8706, 01-575-1674 (空港オフィス) 475-1055(事務所) FAX:01-440-0037  
URL: <http://www.budgetperu.com.pe> / E-mail: [budgetperu@tci.net.pe](mailto:budgetperu@tci.net.pe)

---

日産、スズキ、FIAT、トヨタ(扱いの多い順)。

---

■Hertz

Cantuarias 160, Miraflores

TEL:01-447-2129、01-445-5716(空港オフィス) FAX:01-447-2583

URL: <http://www.hertz.com.pe> / E-mail: [hertzmiraflores@terra.com.pe](mailto:hertzmiraflores@terra.com.pe)

トヨタ(扱い最多)のセダンは35~50米ドル/日、四輪駆動車は110~150米ドル/日。

---

### 13.自動車代理店・修理店工場

■Japan Autos S.A.

Av. San Luis 2445, San Borja

TEL:01-224-3604 FAX:01-225-0514

URL: <http://www.japanautos.com.pe> / E-mail: URLから

ホンダ車中心。

■Mitsui Automotriz S.A.

Av. Javier Prado Este 6042. La Molina

TEL:01-625-3000 FAX:01-625-3010

URL: <http://www.mitsuiautomotriz.com> / E-mail: URLから

トヨタ車中心。

■Nissan Maquinarias S.A.

Av. Republica de Panamá 3080. San Isidro

TEL:01-614-5555 FAX:01-614-5501

URL: <http://www.maquinarias.com.pe> / E-mail: URLから

日産車、ルノー車中心。

■PANA AUTO S.A.

Av. La Marina 3240. San Miguel

TEL:01-616-8600 FAX:01-616-8619

URL: <http://www.grupopana.com.pe> / E-mail: [panaautos@grupopana.com.pe](mailto:panaautos@grupopana.com.pe)

トヨタ車中心。

---

### 14.携帯電話会社

■CLARO

Av. Las Begonias 798, Esq. Con Rivera Navarrete, San Isidro

TEL:0-801-12323(フリーダイヤル)

URL: <http://www.claro.com.pe> /E-mail: [atencionalcliente@claro.com.pe](mailto:atencionalcliente@claro.com.pe)

■NEXTEL

Av. Los Nardos 1018, San Isidro

TEL:01-611-7777

URL: <http://www.nextel.com.pe> /E-mail: URLから

■Telefónica

Juan de Arona 786, San Isidro

TEL: 01-0800-16720 / 0800-17400

URL: <http://www.telefonica.com.pe> /E-mail: URLから

最大手。

---

### 15.プロバイダー

■TERRA NETWORKS PERU S.A.

Calle Los Sauces 374, Piso 9 Oficina 903, Torre Roja, San Isidro

TEL:01-595-0800

URL: <http://www.terra.com.pe> /E-mail: [servicioalcliente@terra.com.pe](mailto:servicioalcliente@terra.com.pe)

---

### 16.郵便局

< JICA事務所私書箱郵便局 >

■ミラフローレス区 Serpost

Av. Petit Thouars 5201, Miraflores

TEL:01-511-5018 FAX:01-511-5118

URL: <http://www.serpost.com.pe> / E-mail: [miraflores@serpost.com.pe](mailto:miraflores@serpost.com.pe)

JICA 事務所の私書箱は同郵便局に設置。

---

## 17.国際宅配会社

### ■OCS

Calle Justo Vigil 331, Magdalena  
TEL: 01-264-0239 FAX: 01-264-0304  
URL: <http://www.ocscourier.com> / E-mail: [ocslim@terra.com.pe](mailto:ocslim@terra.com.pe)  
(日本の問い合わせ先)  
海外新聞普及(株)(OCS)輸出購読サービス  
〒108-8701 東京都港区芝浦2-9-13  
TEL: 03-5476-8131 FAX: 03-3453-8091  
URL: <http://www.ocs.co.jp> / E-mail: [subs@ocs.co.jp](mailto:subs@ocs.co.jp)

### ■UPS (Unión Pak del Perú S. A.)

Av. Pérez Aranibar 2107, San Isidro  
TEL: 01-264-0105 FAX: 01-264-5822  
URL: <http://www.ups.com> / E-mail: [webmaster@ups.com](mailto:webmaster@ups.com)

## 18.コンピュータ修理

### ■Alternativa Tecnológica

Av. José Gálvez Barrenechea 134, Urb. Corpac, San Isidro  
TEL: 01-224-9707

### ■IBM del PERU

Av. Javier Prado 6230, La Molina  
TEL: 01-625-6000  
URL: <http://www.ibm.com/pe/es/> / E-mail: URLから  
IBM 機専門。

### ■Systems Support & Services S. A.

Av. Del Parque Sur 240, San Isidro  
TEL: 01-611-6100

## 19.輸送会社

<引越し荷物取り扱い会社>

### ■IPE del Peru S.A.C. (日通航空代理店)

Calle 5 MZ..D LT 7, Urb. Grimaneza, Callao  
TEL: 01-572-2982  
URL: <http://www.corporacionsaito.com> / E-mail: [anaipe@terra.com.pe](mailto:anaipe@terra.com.pe) (日本語可)

<通関会社>

### ■IKE S.A.

Francisco de Orellana No. 105 int. 201, San Miguel  
TEL: 01-562-3197 FAX: 01-562-3217  
E-mail: [ikesa@terra.com.pe](mailto:ikesa@terra.com.pe)  
8:30 ~ 18:00

## 20.日本人会

### ■ペルー日系人協会 (Asociacion Peruano Japonesa = APJ)

Gregorio Escobedo 803, Jesus Maria  
TEL: 01-518-7450, 518-7500 FAX: 01-463-5767  
URL: <http://www.apj.org.jp> / E-mail: [info@apj.org.pe](mailto:info@apj.org.pe)

## 21.教育施設

<日本人学校>

### ■リマ日本人学校

Calle Las Civias No. 276, Urb. Pampas de Santa Teresa, Surco Lima-Peru  
TEL: 01-345-2385/1346 FAX: 01-345-1344  
URL: <http://www.acjlima.edu.pe> / E-mail: [acjlima@telefonica.net.pe](mailto:acjlima@telefonica.net.pe)

< インターナショナルスクール >

■Colegio Franklin Delano Roosevelt
Av. Las Palmeras 325 Camacho, La Molina
TEL: 01-435-0890
URL: <a href="http://www.amersol.edu.pe/">http://www.amersol.edu.pe/</a>
■Colegio Newton
Av. Ricardo Elias Aparicio 240, La Molina
TEL: 01-479-0460 FAX: 01-479-0430
E-mail: <a href="mailto:admision@newton.edu.pe">admision@newton.edu.pe</a>
■Colegio Peruano Británico
Av. Via Lactea 445, Monterrico, Surco
TEL: 01-436-0151 FAX: 01-436-1006
URL: <a href="http://www.coperbrit.edu.pe">http://www.coperbrit.edu.pe</a> / E-mail: <a href="mailto:postmast@copebrit.edu.pe">postmast@copebrit.edu.pe</a>
■Colegio Markham
Av. Angulo 291, Miraflores
TEL: 01-315-6750 FAX: 01-241-7678, 01-437-5499
URL: <a href="http://www.markham.edu.pe">http://www.markham.edu.pe</a> / E-mail: <a href="mailto:warden@markham.edu.pe">warden@markham.edu.pe</a>

< 幼稚園 >

Calle Burgos 223, San Isidro
TEL: 01-441-6999 (FAX兼)
URL: <a href="http://www.nidomundoamigo.org">http://www.nidomundoamigo.org</a> / E-mail: <a href="mailto:mundoamigo@terra.com.pe">mundoamigo@terra.com.pe</a>
対象年齢: 1歳から5歳まで。
使用言語: スペイン語、英語、日本語。
保育料その他: 月謝620ヌエボ・ソル、入園料は月謝の50%、 3月～12月(1～2月は夏季特別学級あり/月謝440ヌエボ・ソル)、制服なし。
■サンタ・ベアトリス幼稚園
Belisario Flores 339, Lince
TEL: 01-471-2659 FAX: 01-471-1309
URL: <a href="http://www.santabeatriz.org">http://www.santabeatriz.org</a> / E-mail: <a href="mailto:informes@santabeatriz.org">informes@santabeatriz.org</a>
対象年齢: 1歳から5歳まで。
使用言語: スペイン語、英語。
保育料その他: 入園料は125ドル、入園登録料は590ヌエボ・ソル(年初に支払う)、 月謝590ヌエボ・ソル。

22. ゴルフクラブ / テニスクラブ \*以下に示す資格、会員は外交官トランジット会員。

< ゴルフクラブ >

■Lima Golf
Av. Camino Real 770, San Isidro
TEL: 01-442-6006 FAX: 01-442-4258
URL: <a href="http://www.limagolfclub.org.pe">http://www.limagolfclub.org.pe</a> / E-mail: <a href="mailto:asociados@limagolfclub.org.pe">asociados@limagolfclub.org.pe</a>
大使、次席のみ入会可。
■Los Incas Golf Club
Av. Circunvalación del Club Golf Los Incas 950, Monterrico, Surco
TEL: 01-317-7770 FAX: 01-317-7771
URL: <a href="http://www.losinkasgolfclub.com">http://www.losinkasgolfclub.com</a> / E-mail: <a href="mailto:secretaria@losinkasgolf.com">secretaria@losinkasgolf.com</a>
ゴルフのみならずテニス、プール、アスレチック施設もある。ビジターのためのプレー不可。
■Planicie Golf Club
Av. José Barandiaran 457 La Planicie La Molina
TEL: 01-479-0045 FAX: 01-479-0930
URL: <a href="http://www.clublaplanicie.org">http://www.clublaplanicie.org</a> / E-mail: <a href="mailto:informes@cclaplanicie.org">informes@cclaplanicie.org</a>
ゴルフ、プール、テニス、アスレチックが楽しめる。事前予約によるビジターのためのプレーが可能。

< テニスクラブ >

■Asociación Estadio La Union
Av. Jr. Paracas 565 Pueblo Libre
TEL: 01-461-1221, 461-0585 FAX: Anexo. 605
URL: <a href="http://www.aelu.com.pe">http://www.aelu.com.pe</a> / E-mail: <a href="mailto:aelu@aelu.com.pe">aelu@aelu.com.pe</a> / <a href="mailto:marketing@aelu.com.pe">marketing@aelu.com.pe</a>
テニス(クレー5面・全天候1面)、プール、サッカー、野球、バレー、エアロビクスなど。

---

日系の Union 協会が運営。

---

■Club Terrazas De Tennis

Av. Malecon 28 de Julio 390 Miraflores

TEL: 01-512-3200 FAX: 01-445-2997

URL: <http://www.clubterrazas.com.pe> / E-mail: [clubterrazas@terra.com.pe](mailto:clubterrazas@terra.com.pe)

テニス、スカッシュ、アスレチックなど。

---

## 23. 語学学校

■米秘文化センター (Instituto Cultural Peruano Norte Americano)

Av. Arequipa 4798, Miraflores

TEL: 01-241-1940 FAX: 01-446-9994

URL: <http://www.icpna.edu.pe> / E-mail: [postmaster@icpna.edu.pe](mailto:postmaster@icpna.edu.pe)

受講期間は1カ月単位。

授業時間: 毎週月～金。進度により時間編成を変更する。

スペイン語は1クラス10～15人。12課程。初歩からすべてスペイン語で授業を行う。

スペイン語のほか、英語やダンス、音楽の授業も行っている。

---

■カトリカ大学語学センター

Av. Camino Real 1037, San Isidro

TEL: 01-442-8761 FAX: 01-221-2797

URL: <http://www.idiomas.pucp.edu.pe> / E-mail: [idiomas@pucp.edu.pe](mailto:idiomas@pucp.edu.pe)

入学希望時に試験を受け、クラスを分ける。受講期間は1カ月単位。

授業時間: 毎週月～金。進度により時間編成を変更する。

会話と文法を初歩から学べる。1クラス10人以下の少人数制。

---

■El SOL

Grimaldo del Solar 469, Miraflores

TEL: 01-242-7763, 241-3806

URL: <http://elsol.idiomasperu.com> / E-mail: [elsol@idiomasperu.com](mailto:elsol@idiomasperu.com)

受講期間は1週間単位。

---

## 24. 旅行代理店

■Farr Tour

Av. Gregorio Escobedo 768, Jesús Maria

TEL: 01-463-0034, 463-4461, 460-2510 FAX: 01-460-2515

URL: <http://fartours-peru.com> / E-mail: [fartours@fartours-peru.com](mailto:fartours@fartours-peru.com) (日本語可)

---

■ミッキーツアー

Av. José Galvez Barrenechea 186, San Isidro

TEL: 01-224-7633 FAX: 01-224-8472, 01-225-4687

URL: <http://www.mickeyaldia.com> / E-mail: [info@mickeytourperu.com](mailto:info@mickeytourperu.com) (日本語可)

---

■Real Tour S.A.

Av. Paseo de la República 3630, San Isidro

TEL: 01-440-0180, 01-221-3779 FAX: 01-440-0714

URL: <http://www.perurealtours.com> / E-mail: [realnhn@perurealtours.com](mailto:realnhn@perurealtours.com) (日本語可)

---